EDIUS 11 更新履歴

2026 年 11 月 5 日更新

重要なお知らせ

- バージョン 11.40 から、EDIUS X もしくはそれ以前に作成したビンウィンドウの [検索結果] フォルダーが引き継がれるようになり、代わりに EDIUS 11.00 - 11.22 で作成した [検索] 内の検索結果のフォルダーは Mync および Mync ウィンドウ内の各プロジェクトの下にのみ表示されるようになりました。

  ※プロジェクトファイルはどちらも保持します。
  ※ビンウィンドウで新たに検索を行い [検索結果] フォルダーが追加されても、それは Mync や Mync ウィンドウには表示されません。その逆も同様です。
  ※EDIUS 11.00 - 11.22 で作成した検索結果のフォルダーをビンウィンドウで使用したい場合は、手作業で作り直す必要があります。
- セキュリティ上の理由による修正のため、EDIUS をバージョン 11.50 以降から 11.40 またはそれ以前（EDIUS X を含む）のバージョンにダウングレードする場合は、EDIUS だけでなく GV License Manager もアンインストールする必要があります。

  ※詳細はこちら。

Version 11.51.22591 Released 2026-11-05

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- VST3 プラグインの検出速度をキャッシュの利用により向上。

  ※キャッシュを使用せずに、完全な検出を行うことも可能です。

- Mync ウィンドウのプロパティペインでのタグ入力時、タグの候補が大文字小文字関係なく表示されるように変更。
- エフェクトパレットの検索結果をクリアした際に、エフェクトツリーの展開状態を可能な限り復元するように変更。
- マーカーが多いクリップに対するプロパティビューの表示を改善。
- エラーの理由が明確になるようシーケンスのインポート時に表示されるエラーメッセージを改善。

Mync

- プロパティペインで設定したフレームレート、フィールドオーダー及びアスペクト比をファイル変換に使用するように変更。
- タグ入力時、タグの候補が大文字小文字関係なく表示されるように変更。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- ボイスオーバー用ファイルの格納先フォルダーが存在しない場合、エラーメッセージなしにボイスオーバーが中断する。(SFDC00942280)
- ウィンドウの色を変更すると、サードパーティー製プラグインによって追加されたコンテキストメニュー項目が表示されなくなる。(SFDC00944272)
- ジョブが多数ある場合に EDIUS の起動に時間がかかる。(SFDC00943711)
- タイムラインをエクスポートする際にタイムラインにレンダリングが進行中のセクションが含まれていると、生成されたファイルに市松模様の映像が含まれる。(SFDC00946991)

※進行中のレンダリング部分の代わりにオリジナルを使用するかエクスポートをキャンセルするかを選択できるようになりました。詳しくはこちら。

- ジョブウィンドウや GV Job Monitor ツール内の表示が読めなくなることがある。
- ビンクリップの現在の名前をクリアしても、デフォルトの名前に戻らない場合がある。
- シーケンスのインポート時、ソースプロジェクトと現在のプロジェクトの設定の差異を正しく検出しない場合がある。
- マルチカム編集のオーディオシンク中に"キャンセル"ボタンが機能しない。
- GV Job Monitor ツールのフレームが不可視になることがある。

Mync

- [ジョブモニター]タブ内の表示が読めなくなることがある。
- [ジョブモニター]タブが指定した言語ではなく OS の言語で表示される場合がある。
- サムネイルペインの表示方法を二回変えるとサムネイルペインが正しく更新されない。

Version 11.51.22362 Released 2026-09-29

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- 出力の IRE の範囲を 0～100 に制限するための[セーフカラー]オプションをプライマリーカラーコレクションフィルターに追加。

  ※以前のバージョンのプライマリーカラーコレクションフィルターでは一部の場合に 0 IRE 未満の出力が 0 IRE に補正されていましたが、今後はそのような補正は行われません。
  ※以前のバージョンでの変換結果は保持されます。プライマリーカラーコレクションフィルターを再適用すると新たな変換結果が得られます。
- Sony FX5 で撮影された Sony RAW ファイルをサポート。
- LUT を使用した際のプライマリーカラーコレクションフィルターの品質を向上。

  ※既にフィルターを適用済みのクリップの変換結果は保持されます。改善された結果を得るには、プライマリーカラーコレクションフィルターを再度適用してください。
- 一部のサードパーティー製ハードウェアを使用した際のプレビューのパフォーマンスを改善。

Mync

- Sony FX5 で撮影された Sony RAW ファイルをサポート。
- [ジョブモニター]タブから、使用されていないプロパティペインとプレビューペインを削除。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- プレーヤー上で、収録中クリップに対するタイムコードジャンプが正しく動作しない。(SFDC00940062)
- 異常終了後に EDIUS を再起動した際、プロジェクト復元機能によって開かれるプロジェクトが新規作成時の状態など、最後に自動保存されたものよりも古い状態になっている場合がある。(SFDC00944314)
- エクスポートジョブがキャンセルされた後、部分的に作成されていたファイルを EDIUS にクリップとしてインポートした場合、そのクリップに対してオーディオ波形が生成されない。
- Mync ウィンドウやジョブウィンドウが初期化に失敗する。
- 多数のネットワークプロファイルが存在していると EDIUS の起動に時間がかかる。(SFDC00942213)
- VST3 プラグインのアップデート後、誤った設定ダイアログが表示される。
- [ビンへ追加]オプションを指定したエクスポートジョブがキャンセルされ、その時点でメディアファイルが部分的に作成されていた場合、作成されたビンクリップが生成されたファイルを参照しない。
- ビンクリップのサムネイル上に表示されるジョブの進捗状態が、進捗度 1%未満だと正しく表示されない。

- 稀に、ビンクリップのサムネイルが表示されない。(SFDC00916428, 00943082)

Mync

- コンテキストメニュー"EDIUS で編集"が正しく表示されない場合がある。

Version 11.51.21840 Released 2026-08-18

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- Mync ウィンドウのプロパティペインに表示されるメタデータの値を適切な単位で表示するように改善。
- エフェクトパレットとマーカーパレットに検索結果をクリアする[x]ボタンを追加。
- プロジェクトオープン時のパフォーマンスを改善。
- VST3 プラグインの設定ダイアログが、HiDPI ディスプレイ設定に対応。
- VST3 プラグイン内でのクラッシュに対する障害耐性を向上。
- Canon's Cinema RAW Movie SDK を v2.11 R4 に更新し潜在的な問題を修正するとともに表示するメタデータを追加。
- エフェクトパレットがアイコン表示の際に、エフェクト名の表示長を一行から二行に拡張。

Mync

- プロパティペインに表示されるメタデータの値を適切な単位で表示するように改善。
- Canon's Cinema RAW Movie SDK を v2.11 R4 に更新し潜在的な問題を修正するとともに表示するメタデータを追加。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- プロジェクトのフレームレートがドロップフレームタイムコードを使用できないものであるのに、プロジェクト設定ダイアログ上で TC モードがドロップフレームに設定されているかのように見える場合がある。(SFDC00940051)
- QuickTitler の特定の数値入力フィールドが、キーボードからの'-' (マイナス記号)の入力を受け付けない場合がある。(SFDC00940625)
- 特定のタイプのサードパーティー製インポーターでクリップをインポートしていると、レンダリング中に EDIUS が高頻度でそのインポーターに対し問い合わせを行い、結果としてレンダリングジョブに極めて長い時間がかかる場合がある。(SFDC00941230)
- マーカーの数が 1364 個を超えるとビンウィンドウのプロパティビューはマーカーの全てを表示できない。
- シーケンスをインポートした際に、そのシーケンスに対するレンダリングが全て解除されてしまう場合がある。
- 特定のプロジェクトを保存すると、"競合しています (409)。"というエラーが表示される。
- 特定のクリップを含むプロジェクトを保存すると、"要求が正しくありません（400）。"というエラーが表示される。
- 古いバージョンの Mync がインストールされていてそのバージョンが 10.35.17835 より新しい場合、インストーラーがそれを無条件にアンインストールする。
- [ビンへ追加] オプションを使用して開始したエクスポートジョブをキャンセルまたは削除した際に、ジョブのアイコンがビンウィンドウに残る。
- マスクフィルターの設定ダイアログで、入力欄へのキー入力の一部がショートカットキーとして扱われる。
- ディスプレイ設定を変更した後、QuickTitler が画面外に表示される場合がある。

Mync

- アセットが上書きされた後、そのアセットのサムネイルが正しくなくなる場合がある。

Version 11.51.21463 Released 2026-06-30

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- VST3 プラグインをサポート。

  ※設定は[システム設定] - [エフェクト] - [VST3 プラグインブリッジ]にあります。
  ※ARA (Audio Random Access)及びモノラル専用のプラグインは未サポートです。
  ※最新の状況はこちら。
- RF64 及び BW64 フォーマットの WAVE ファイルをサポート。
  - *BWF v2 メタデータの読み込みをサポート。*
  - *RF64 及び BW64 フォーマットのインポートをサポート。*
  - *RF64 や BW64 フォーマットによる 4GB を超える WAV ファイルのエクスポートをサポート。*
- Mync のライブラリでアセットに設定した色が、そのアセットに紐づいているクリップの標準の色として表示されるように変更。
- 大きなプロジェクトを開いた際の一部のサービスプロセスのメモリ使用量を大幅に低減。
- [履歴を表示する] オプションのチェックを外した際、[ファイル] - [最近開いたプロジェクト] メニューの無効化だけでなく"スタートアップ"ダイアログの"最近使ったプロジェクト"リストが非表示になるように変更。

  ※このオプションは[ユーザー設定] - [アプリケーション] - [プロジェクト]内にあります。
- Amazon S3 バケットを検出しソースブラウザーの Amazon S3 ノードに自動的に追加する機能を追加。(EDIUS Cloud のみ)

  ※本機能は EDIUS が Amazon EC2 インスタンス上で実行されていて、そのインスタンスに Amazon S3 にアクセスするための IAM ロールが割り当てられている場合にのみ機能します。
  ※本機能は既定で有効になっています。無効にするにはシステム設定の[インポーター/エクスポーター] - [Amazon S3]内の"EC2 IAM ロールを使用する"オプションのチェックを外してください。
- Amazon S3 アカウント設定で、一つ以上のプレフィックスが付加されたバケットを External Bucket として登録できるように変更。(EDIUS Cloud のみ)
- 新しいキーボードショートカット"フォーカス中のシーケンスマーカーをカーソル位置までの範囲付きマーカーに変更"を追加。

  ※既定では何のショートカットキーも割り当てられていません。

Mync

- RF64 及び BW64 フォーマットの WAVE ファイルをサポート。
  - *BWF v2 メタデータの読み込みをサポート。*
  - *RF64 及び BW64 フォーマットのインポートをサポート。*
  - *RF64 や BW64 フォーマットによる 4GB を超える WAV ファイルのエクスポートをサポート。*

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- "プロジェクトをデータベースに保存できませんでした。"というエラーが出てプロジェクトの保存に失敗する。(SFDC00935551)
- 既定のエクスポーターに設定した [外部レンダリング] オプションが無視される場合がある。(Chorus Hub 環境のみ)(SFDC00936480)
- 別のプロジェクトからビンやシーケンスを読み込むと、現在のオーディオチャンネルマップの設定が読み込み元のプロジェクトの設定で上書きされる。(SFDC00936607)
- Blackmagic HyperDeck で収録された MP4 ファイルをインポートできない。(SFDC00939474)
- Sony HXR-NX100 で撮影された H.264/AVC MOV ファイルがインポートできない。(SFDC00939750)
- Title Insertion Panel ダイアログがプレビューウィンドウの裏に隠れる。
- オートセーブ中に、不要な 2 つ目のオートセーブファイルが作成される場合がある。
- ビンウィンドウの幅を狭くすると、一部のツールバーボタンが表示されなくなる。

- プロジェクトフォルダーごとコピーしたプロジェクトを開いた際に、プロジェクト内に転送されていたクリップがコピーしたファイルを参照しない。
- 特定のプラグインがインストールされていると、ビンウィンドウが起動のたびに非表示になる。
- ビデオスコープダイアログを開いたままプロジェクト設定のビデオ量子化ビット数を変更すると、EDIUS が不安定になる。
- タイムライン上で XDCAM プロキシクリップをスクラブ中に EDIUS がフリーズしたり強制終了したりすることがある。(SFDC00936428)
- Sony RAW ファイルをインポートした後、Canon XF-AVC ファイルのカメラ撮影メタデータを正しく読めなくなる。
- プレーヤーにクリップ、特に収録中クリップをロードすると EDIUS がフリーズすることがある。(SFDC00940524)
- Amazon S3 バケットにファイルをエクスポートする際にファイル名に'\' (バックスラッシュ)を含めると、その前部分がプレフィックスとして扱われる。(EDIUS Cloud のみ) (SFDC00936432)

  ※ファイル名に '\' (バックスラッシュ) や '/' (スラッシュ)を含めることはできなくなりました。

Mync

- Blackmagic HyperDeck で収録された MP4 ファイルをインポートできない。(SFDC00939474)
- Sony HXR-NX100 で撮影された H.264/AVC MOV ファイルがインポートできない。(SFDC00939750)
- テーマの切り替えがウィンドウに正しく反映されない。
- [ジョブモニター]タブを開いた状態でテーマを切り替えると[管理]タブの内容が表示される。
- Sony RAW ファイルをインポートした後、Canon XF-AVC ファイルのカメラ撮影メタデータを正しく読めなくなる。

Version 11.50.20977 Released 2026-05-19

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- タイムラインクリップのコンテキストメニューに"クリップ名の変更（適用範囲選択）"を追加。
- エフェクトパレットに検索機能を追加。
- 32 ビットフロートオーディオ (ISO/IEC 23003-5) や高サンプリングレートオーディオ (ISO/IEC 14496-12) を含む MP4 ファイルのインポートをサポート。

Mync

- 32 ビットフロートオーディオ (ISO/IEC 23003-5) や高サンプリングレートオーディオ (ISO/IEC 14496-12) を含む MP4 ファイルのインポートをサポート。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- 未登録のエフェクトプリセットを含むプロジェクトを開いた際にそのプリセットは自動的に登録されるが、それらはプロジェクトを閉じるまで表示されない。(SFDC00933080)
- サブクリップを含むタイムラインをエクスポートする際に、サブクリップがオフラインクリップとしてレンダリングされる場合がある。(SFDC00934561)
- タイムラインのエクスポート時にオフラインクリップの警告が正しく表示されない場合がある。(SFDC00931570)
- 複数のタイムラインクリップに同時に時間エフェクトを適用すると、正しく機能しない場合がある。
- 特定の MOV ファイルの再生中に EDIUS がフリーズする。(SFDC00932625)
- [表示] > [ウィンドウ] メニュー内のメニュー項目をクリックしても、それに対応する各ウィンドウの表示/非表示が切り替わらない場合がある。
- 稀に起動時に EDIUS がクラッシュすることがある。
- バージョン情報ダイアログにおいて、一部のプラグインのファイル名が正しく表示されない。

- Dolby Digital Professional のエクスポート設定に、変更不可であるにも係わらず変更可能に見える項目がある。(EDIUS Broadcast のみ)
- クリップ名の変更が UI に即座に反映されない場合がある。
- 何も変更せずにプロジェクトを閉じた際に、"現在のプロジェクトファイルを保存しますか？"というダイアログが不必要に表示される場合がある。
- オーディオミキサーで一定の操作を行うと、EDIUS を終了するまでその後のエクスポートジョブが開始されなくなる。(SFDC00936965)
- マーカーコメントの検索結果であるハイライトされた部分が 1 文字ずつずれる場合がある。

Mync

- 特定の MOV ファイルの再生中に Mync がフリーズする。(SFDC00932625)
- アセットの"評価"が正しく変更されない場合がある。

Version 11.50.20742 Released 2026-04-23

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- AI による"音声から文字起こし"機能を追加。

  ※ローカル環境内で処理が完結するため、情報が外部に送信されることはありません。
  ※Vulkan 1.3 以降に対応した GPU とそのドライバーが必須です。
  ※VisTitle プラグインがインストールされている必要があります。(Version 3.5.6.0 以降を推奨)
  ※詳細はこちら。
- エクスポートしたファイルを素早く修正する"クイックフィックスエクスポート"機能を追加。(EDIUS Broadcast のみ)

  ※この機能は、[タイムコードを表示する]と[変換処理を有効にする] オプションを無効にしてエクスポートされたファイルに対し使用できます。また、エクスポート時に暗黙の変換処理が行われないように、使用するエクスポーターはプロジェクト設定と完全に互換性がある必要があります。
  ※この機能はデータベースに保存されているデータを使用するため、この機能を使用する前に現在のプロジェクトを保存してデータベースを更新する必要があります。
  ※使用するエクスポーターやコーデックによっては、ファイル全体の再エンコードが必要になります。その場合は修正ファイルの出力時に警告が出ます。
  ※詳細はこちら。
- エフェクトパレットに"並べ替え"コンテキストメニューを追加。
- オートセーブの設定に、既存の動作に加え現在のプロジェクトファイル自体を上書き保存するオプションを追加。

Mync

- "パス"の列幅を狭めパス全体が表示できなくなった際に、可能な限りファイル名が表示されるように変更。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- タイムラインウィンドウを選択すると、一部のウィンドウがフルスクリーンプレビューの上に重なる場合がある。
- 特定の MP4 クリップを特定の位置から再生すると、音声が数秒間無音になる。(SFDC00933622)
- GV License Manager をアップデートしたり削除したりすると、不要な.MSI ファイルが PC に残ることがある。

  ※本修正でそのようなファイルが新たに残ることはなくなりますが、既存のものが自動削除されることはありません。
- Mync ウィンドウの絞り込み検索機能で検索カテゴリとして"ISO 感度"を選択した際に、検索内容のドロップダウンリストが空になる。

- "履歴を保持する日数"の規定値が、マニュアルに記載されている 7 日ではなく 1 日になっている。
  ※古いビルドの EDIUS 11 をインストールしたことがある場合、古い規定値が保持されています。変更するには Admin Console ツールを使用してください。
  ※詳細はこちら。
- プロジェクトフォルダーのパスを変えてから、プロジェクトを開いて閉じると、"レンダリングして貼り付け"で作成されたファイルが削除される。(SFDC00927178)
- プロジェクトの新規作成中にフォルダー選択ダイアログを開くと、既定のフォルダー名が本来より一文字短い場合がある。
- Mync ウィンドウのサムネイルペインでサムネイル表示が選択されていると、複数のアセットを選択し右クリックした際に一つを除く全てが選択解除される。
- Mync ウィンドウ内の特定のアセットのサムネイルが上下反転している。
- フローティングライセンスを使用していると、稀に EDIUS が操作中にフリーズすることがある。
- Mync ウィンドウ内のサイドバーの横スクロールバーが正しく表示されない。
- 稀にデータベースの更新に失敗する場合がある。(Chorus Hub 環境のみ)
- 特定の MP4 クリップを再生中に黒い画像が現れる。
- 収録中クリップがプレーヤーにロードされていると UI のレスポンスが悪くなる。

Mync

- 特定の MP4 クリップを特定の位置から再生すると、音声が数秒間無音になる。(SFDC00933622)
- 絞り込み検索機能で検索カテゴリとして"ISO 感度"を選択した際に、検索内容のドロップダウンリストが空になる。
- アセットを EDIUS のビンに追加した際に、アセットの色やタグが作成されたビンクリップに正しく反映されない。
- "履歴を保持する日数"の規定値が、マニュアルに記載されている 7 日ではなく 1 日になっている。
  ※古いビルドの EDIUS 11 をインストールしたことがある場合、古い規定値が保持されています。変更するには Admin Console ツールを使用してください。
  ※詳細はこちら。
- [管理]タブのサムネイルペインでサムネイル表示が選択されていると、複数のアセットを選択し右クリックした際に一つを除く全てが選択解除される。
- 特定のアセットのサムネイルが上下反転している。
- サイドバーの横スクロールバーが正しく表示されない。
- 特定の MP4 クリップを再生中に黒い画像が現れる。
- ピンク色のマーカーが設定されているアセットがプレビューペインに表示されない。

Version 11.40.20234 Released 2026-02-26

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- RED R3D SDK を v9.1.2 に更新し以下の機能を追加及び改善。
  - *Extended Highlights (拡張ハイライト) 及び放送用カラーをサポート。*
  - *複数の GPU を使用している際のいくつかの問題を修正。*
  - *放送用クリップのガンマメタデータが正しくない問題を修正。*
- Blackmagic RAW SDK を v5.1.0 に更新し以下の機能を追加。
  - *ライカ SL3-S, Sony FX3 及び Sony FX30 で撮影された Blackmagic RAW ファイルをサポート。*
- "EDIUS 11 S3 Direct Access Option"がインストールされている時の EDIUS の起動パフォーマンスを向上。
- Mync などの外部ツールによって現在のプロジェクトのビンやクリップに加えられた変更を、EDIUS が自動的にインポートするように変更。
- 既定のエクスポーターを登録する際に、"ファイルへ出力" ダイアログの[設定]ペイン内の設定を設定の一部として保持するように変更。
- エクスポータープリセットが "ファイルへ出力" ダイアログの[設定]ペイン内の設定を保持するように変更。
  ※新しいエクスポータープリセットを古いバージョンの EDIUS 11 (11.40.19830 またはそれ以前)や EDIUS X にインポートしても、これらの設定は復元されません。

- バージョン情報が取得できないサードパーティー製プラグインのバージョン番号表示を "0.00" から空白に変更。

Mync

- RED R3D SDK を v9.1.2 に更新し以下の機能を追加及び改善。
  - *Extended Highlights (拡張ハイライト) 及び放送用カラーをサポート。*
  - *複数の GPU を使用している際のいくつかの問題を修正。*
  - *放送用クリップのガンマメタデータが正しくない問題を修正。*
- Blackmagic RAW SDK を v5.1.0 に更新し以下の機能を追加。
  - *ライカ SL3-S, Sony FX3 及び Sony FX30 で撮影された Blackmagic RAW ファイルをサポート。*

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- 持ち出し編集時、チェックアウト元のプロジェクトを[チェックアウトの取り消し]オプションを使ってオープンすると、そのプロジェクトは誤って読み取り専用としてオープンされる。
- エクスポーターで[ビンへ追加]オプションを使用してクリップを作成した際、そのクリップのサムネイルが表示されない場合がある。
- 一部の言語では、マーカーウィンドウに使われているフォントが他のウィンドウと異なる。(SFDC00928704)
- ソースプロジェクトがネットワーク上の場所にある場合、外部レンダリングジョブに長い時間がかかる。(Chorus Hub 環境のみ) (SFDC00929225)
- インテル Quick Sync Video を使用して H.265/HEVC ファイルをエクスポートすると失敗することがある。
- タイムラインウィンドウを選択すると、フルスクリーンプレビューのサイズが予期せず変更される。(SFDC00928125)
- ジョブウィンドウでジョブを右クリックしても、そのジョブが選択されない。
- 特定の MP4 ファイルを正しくロードできない。(SFDC00930145)
- Mync ウィンドウで、別の言語で表示されるはずの一部の文字列が英語で表示される。
- UI の残りの部分は他の言語で表示されているのに、ジョブウィンドウと GV Job Monitor ツールが英語で表示される場合がある。(SFDC00928500)
- タイムラインクリップに逆方向の時間エフェクトを適用するとクリップの位置が予期せず変更され、場合によっては他のクリップが上書きされる。(SFDC00930367)
- プロパティビューやプロパティダイアログが更新されると GDI オブジェクトがリークする。(SFDC00925938, 00928221, 00932515)
- 収録中クリップを選択すると、プロパティビューで不要なスクロールバーがちらつき続ける。 (SFDC00933784)
- ファイルへ出力ダイアログで[変換処理を有効にする]オプションの有効/無効を切り替えると、[キャプション]及び[設定]ペイン内の設定が誤ってリセットされる。
- ファイルへ出力ダイアログでプリセットやエクスポーターの選択を変更した際に、一部の設定が正しく更新されない場合がある。
- システム設定でデフォルトに指定したラウドネスメーターのプリセットが、"ファイルへ出力"ダイアログの[ラウドネスノーマライズ]ペインでは既定で選択されていない。

Mync

- インテル Quick Sync Video を使用して H.265/HEVC ファイルをエクスポートすると失敗することがある。
- ジョブモニターでジョブを右クリックしても、そのジョブが選択されない。
- 特定の MP4 ファイルを正しくロードできない。(SFDC00930145)
- 別の言語で表示されるはずの一部の文字列が英語で表示される。

Version 11.40.19830 Released 2026-01-15

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- タイムラインのシーケンスタブに"名前の変更"コンテキストメニューを追加。
- レンダリング中のジョブがある場合の再生パフォーマンスを改善。
- トラックパッチの接続/解除表示の視認性を向上。
- Canon's Cinema RAW Movie SDK を v2.10 R2 に更新し Canon RAW ファイルをデコードする際の潜在的な問題を修正。
- インテル Core Ultra シリーズ 3 プロセッサーを用いた H.264/AVC 4:2:2 10 bit 素材のハードウェアデコードをサポート。

Mync

- Canon's Cinema RAW Movie SDK を v2.10 R2 に更新し Canon RAW ファイルをデコードする際の潜在的な問題を修正。
- インテル Core Ultra シリーズ 3 プロセッサーを用いた H.264/AVC 4:2:2 10 bit 素材のハードウェアデコードをサポート。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- クリップが Mync のアセット由来であり Mync でイン点またはアウト点が設定されていた場合、"プロパティ"ダイアログがそのクリップの"ソース In 点"と"ソース Out 点"を無効と表示する。
- "クリップの復元と転送"ダイアログで、"タイムライン参照数"または"ビン参照数"による並べ替えが誤って数値比較ではなく文字列比較によって行われる。
- Mync ウィンドウ内であるプロジェクトのクリップを別のプロジェクトにドラッグアンドドロップで登録できない場合がある。
- "ファイル変換" が失敗することがある。
- Chorus Hub サーバー起動時に Chorus Hub Render Service が起動に失敗することがある。(Chorus Hub 環境のみ) (SFDC00924353)
- Mync ウィンドウのサイドバーに表示されるプロジェクト名が一定の幅で切られる。
- マスクフィルターのモーショントラッキングが期待通りに動作しないことがある。(SFDC00925097)
- プロジェクトをチェックインした時、変更が加えられていないにもかかわらず、"編集中のプロジェクトに対し(Mync やその他のツールによる)更新が検出されました"というトースト通知が表示されることがある。
- ジョブを一時停止すると経過時間がリセットされる。
- 再生を停止した時、タイムラインカーソルが一瞬震える。
- 収録中クリップの再生が少し経つと中断する。
- EDIUS を実行している PC へのリモートデスクトップ接続を切断し再接続すると、プレビューウィンドウが黒い画像を表示したり EDIUS が強制終了したりすることがある。(EDIUS Cloud のみ)
- Mync ウィンドウの検索設定ペインで、日付入力の際にカレンダーが正しく表示されない。
- タイムラインにダミーエフェクトがあるとエクスポートに失敗する。(SFDC00927839)
- ジョブウィンドウの列の順序や幅が意図せず変わってしまうことがある。(SFDC00929405)
- 収録中の HLS クリップが収録中だと認識されず、インポート時に検出された終端までしか再生できない。

Mync

- あるプロジェクトのクリップを別のプロジェクトにドラッグアンドドロップで登録できない場合がある。
- "ファイル変換" が失敗することがある。
- サイドバーに表示されるプロジェクト名が一定の幅で切られる。
- ジョブを一時停止すると経過時間がリセットされる。
- 収録中クリップの再生が少し経つと中断する。
- 検索設定ペインで、日付入力の際にカレンダーが正しく表示されない。
- 詳細表示の並び順が、意図せず反転することがある。(SFDC00928666)
- ジョブモニターの列の順序や幅が意図せず変わってしまうことがある。(SFDC00929405)

Version 11.40.19609 Released 2025-12-09

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- ジョブウィンドウの列の幅を変更しやすいように改善。
- ユーザープロファイルを保持する各フォルダーの名前が変更されていても、ユーザープロファイルをインポートするように変更。

  ※詳細はこちら。

Mync

- VisTitle プラグインがインストールされているとき、VisTitle アセットがプレビューできるように変更。
- ジョブモニターの列の幅を変更しやすいように改善。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- ビンに登録されたクリップが Mync に現れない場合がある。
- タイムライン上のタイムラインシーケンスクリップのフィールドオーダーを変更してレンダリングすると、その変更が無視される。(SFDC00918931)
- 開始 TC、フレームレート、フィールドオーダー等のクリップのプロパティを変更しても、それらは "ファイル変換" すると元に戻される。
- Mync ウィンドウでクリップを移動した際に、ビンウィンドウ内でそのクリップが複製されている場合がある。
- Mync ウィンドウのレイアウトが少しおかしくなることがある。
- Mync ウィンドウの検索設定ペインで、検索カテゴリドロップダウンリストが正しく表示されないことがある。
- 一部のハードウェアでは、ハードウェアエンコードを使用した H.265/HEVC ファイルのエクスポートに失敗する場合がある。
- "元に戻す"を実行後にタイムラインを再生すると、使われるべきでないレンダリングファイルが誤って再生される場合がある。(SFDC00925403)
- ジョブウィンドウでカラムの幅を変更すると予期せぬ並べ替えが行われることがある。
- 速度が遅くなるように時間エフェクトを適用すると、シンクロックが解除されたトラック上の後続クリップが上書きされる。(SFDC00927570)

Mync

- 開始 TC、フレームレート、フィールドオーダー等のクリップのプロパティを変更しても、それらは "ファイル変換" すると元に戻される。
- クリップを移動した際に、EDIUS のビンウィンドウ内ではそのクリップが複製されている場合がある。
- [管理] タブのレイアウトが少しおかしくなることがある。
- 検索設定ペインで、検索カテゴリドロップダウンリストが正しく表示されないことがある。
- 一部のハードウェアでは、ハードウェアエンコードを使用した H.265/HEVC ファイルのエクスポートに失敗する場合がある。
- ジョブモニターでカラムの幅を変更すると予期せぬ並べ替えが行われることがある。

Version 11.40.19292 Released 2025-11-11

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- プロジェクトの保存のパフォーマンスを改善。
- Nikon ZR で撮影された RED R3D NE ファイルをサポート。

- 下記の変更によりジョブウィンドウの使い勝手を向上。
  - *デフォルトで表示される列をより有用なものに変更。*
  - *ジョブ種別列を追加。*
  - *ステータスアイコンを状態がより分かりやすくなるように変更。*
  - *列の幅を狭め情報全体が表示できなくなった際に、表示される情報をより有用なものに改善。*
  - *ジョブが終了しても経過時間を消去しないように変更。*
- H.264/AVC エクスポーターおよび H.265/HEVC エクスポーターのダイアログに FAQ へのハイパーリンクを追加しエンコーダーに関する情報を素早く見つけられるように改善。

Mync

- Nikon ZR で撮影された RED R3D NE ファイルをサポート。
- アセットに表示できるサムネイルがない場合にはその代わりにその種類を表すファイル拡張子などの文字列を表示するように変更。
- 選択されたアセットがプレビューできない場合、プレビューペインに"No support"と表示されるように変更。
- アセットのコンテキストメニューに "プログラムから開く"を追加。
- 下記の変更によりジョブモニターの使い勝手を向上。
  - *デフォルトで表示される列をより有用なものに変更。*
  - *ジョブ種別列を追加。*
  - *ステータスアイコンを状態がより分かりやすくなるように変更。*
  - *列の幅を狭め情報全体が表示できなくなった際に、表示される情報をより有用なものに改善。*
  - *ジョブが終了しても経過時間を消去しないように変更。*

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- タイムラインでシーケンスを切り替えに時間がかかる場合がある。(SFDC00916138)
- EDIUS や Chorus Hub Server をアップデートしたり削除したりすると、不要な.MSI ファイルが PC に残ることがある。

  ※本修正でそのようなファイルが新たに残ることはなくなりますが、既存のものが自動削除されることはありません。
- 保存したプロジェクトが Mync に表示されないことがある。
- キャンセルされたジョブの進行状況が常に 100%と表示される。
- Chorus Hub サーバーのインストール中に "Render Engine のみ"オプションを選択したとき、インストールされた Chorus Hub Render Engine が外部レンダーエンジンとして使えない場合がある。(Chorus Hub 環境のみ)
- エクスポートした JPEG2000 MOV クリップに黒い画像やブロックノイズが含まれる場合がある。 (SFDC00920341)

Mync

- 既にアセットとして登録済みのファイルをオフラインアセットの復元に使用すると、完全に一致していても不一致警告が表示される。
- プロパティペインの幅を変えて Mync を再起動すると、不要な空白領域がプロパティペインの横に現れる場合がある。
- キャンセルされたジョブの進行状況が常に 100%と表示される。
- "オフラインアセットを復元"コンテキストメニューを選択すると Mync が強制終了することがある。
- エクスポートした JPEG2000 MOV クリップに黒い画像やブロックノイズが含まれる場合がある。 (SFDC00920341)

Version 11.40.19019 Released 2025-10-21

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- クリップを結合してシーケンスクリップにした際、そのクリップの色としてシーケンス内の先頭クリップの色が使われるように変更。
- Blackmagic RAW SDK を v5.0 に更新し以下の機能を追加及び改善。
  - *Panasonic LUMIX S1II, S1RII 及び S1IIE で撮影された Blackmagic RAW ファイルをサポート。*
  - *URSA Cine 12K LF 及び 17K 65 ファイルのパフォーマンスを改善。*

Mync

- Blackmagic RAW SDK を v5.0 に更新し以下の機能を追加及び改善。
  - *Panasonic LUMIX S1II, S1RII 及び S1IIE で撮影された Blackmagic RAW ファイルをサポート。*
  - *URSA Cine 12K LF 及び 17K 65 ファイルのパフォーマンスを改善。*

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- タイムラインクリップの速度を変更するとタイムラインクリップの間に意図せぬギャップが挿入されることがある。(SFDC00919928)
- ジョブウィンドウに常に不必要なスクロースバーが表示され UI の端が隠れる。
- Chorus Hub Server のアンインストールまたは更新時にライセンスサービスの削除に失敗すると、その PC への Chorus Hub Server のインストールや更新ができなくなる。(Chorus Hub 環境のみ)

  ※この修正は問題の発生を予防します。既に問題が発生している場合は、以下の手順に従って復旧してください。

  1. *もし Chorus Hub Server や GV Floating License Server がインストールされていたら、それらをアンインストール。*
  2. *下記のフォルダーを削除。*
     %temp%\05d79435-1aa0-48e9-91ef-bcc32983ed0b
  3. *コマンドプロンプトを管理者として起動。*
  4. *コマンドプロンプトで下記のコマンドを実行。*
     sc delete "GVLicenseServer"
     (成功すると”[SC] DeleteService SUCCESS”と表示されます。)
  5. *PC を再起動。*
- 稀にプロジェクトオープン時に Mync ウィンドウとジョブウィンドウが表示されないことがある。

Mync

- ジョブモニターに常に不必要なスクロースバーが表示され UI の端が隠れる。

Version 11.40.18961 Released 2025-09-30

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- ビンウィンドウを改善
  - タイムラインクリップに"ビンの検索"コンテキストメニューを追加。
  - コンテキストメニューに以下の項目を追加。
    - *クリップの新規作成*
    - *新規シーケンス*
  - クリップのコンテキストメニューに以下の項目を追加。
    - *ノーマライズ*
    - *オーディオオフセット*

        - *クリップ名の変更（適用範囲選択）*
          ※同じ参照元を持つビンやタイムライン上の複数クリップの名前を一括して、または個別に変更する機能。
    - バックグラウンドジョブの進捗を関連するクリップ上に表示
    - フォルダーへのキーボード操作をより直感的なものに改善。
    - 以下のドラッグアンドドロップ機能を追加。
        - *マウスの右ボタンでドラッグアンドドロップする事でコンテキストメニューが開く機能*
        - *ビンフォルダーをプレビューウィンドウやタイムラインにドロップ出来る機能*
        - *ビンウィンドウ以外からアイテムをビンフォルダーにドロップ出来る機能*
        - *[Ctrl]キーを押しながらドロップすることでクリップをコピー出来る機能*
    - 上部に操作ボタンを追加。
    - タイムラインシーケンスクリップ名を変更した際に、タイムラインで開いている関連するシーケンスの名前も変わるように変更。
- 既定のプロジェクト名を設定できるように変更。

  ※設定は [ユーザー設定] - [アプリケーション] - [プロジェクト] 内の [プロジェクト名]。
  ※以前のバージョンで設定された値は消去されます。
- [クリップの転送と復元] のパフォーマンスを改善。
- 巨大なプロジェクトでのシーケンス作成のパフォーマンスを向上。
- タイムラインクリップに適用されたユーザープリセットエフェクトを選択した際、そのソースのエフェクト名の代わりにユーザープリセットエフェクト名が情報パレットに表示されるよう変更。

  ※エフェクトが何らかの理由でダミーエフェクトに置換された場合も、その名前が”Dummy”の後ろに括弧つきで表示されます。
  ※この機能は、EDIUS 11.40 以降で適用したエフェクトに対してのみ有効です。
- EDIUS Cloud のサポート OS に Windows Server 2019、Windows Server 2022 に加えて Windows Server 2025 も追加。(EDIUS Cloud のみ)
- マーカーパレットにマーカーコメント検索機能を追加。
- ビンウィンドウ、Mync ウィンドウおよびジョブウィンドウの全般的な応答性を改善。
- Canon EOS C50 をサポート。
- Canon XF-AVC、XF-AVC S 及び XF-HEVC S の Acquisition Metadata をサポート。
- ジョブウィンドウの進捗表示を色分けすることで視認性を改善。
- エクスポートした H.264/AVC MP4 ファイルの、一部の古いスマートテレビとの互換性を向上。
- クリップにアルファチャンネルがある場合のオートカラーコレクションフィルターによる補正の精度を向上。

  ※タイムラインとクリップの画角の違いにより上下や両脇に空白が挿入された場合を含みます。
  ※以前のバージョンでの解析結果はそのまま保持されます。改善された結果を得るにはクリップ毎に設定ダイアログからの再解析が必要です。
- オートカラーコレクションフィルターに彩度の自動調整機能を追加。

  ※以前のバージョンでの解析結果はそのまま保持されます。彩度の調整を含む結果を得るにはクリップ毎に設定ダイアログで"彩度"オプションを有効にしてからの再解析が必要です。
  ※新たにオートカラーコレクションフィルターを適用した場合、"彩度"オプションは既定で有効になります。
- 以下を対象とするハードウェア処理によるビデオレンダリングやプレビューをサポート。
    - *時間エフェクトが設定されたタイムラインクリップ*

      ※[補間方法] オプションが"オプティカルフロー"に設定されている場合を除きます。
    - *フレームレート・フィールドオーダー変換が設定されたタイムラインクリップ*

      ※エクスポーターで行うフレームレート・フィールドオーダー変換は本改善の対象外です。
    - *アルファチャンネルや透明度によるタイムラインクリップの合成*

      ※以下のケースを除きます。
        - *フレームサイズがプロジェクト設定と異なるクリップがある場合*
        - *レイアウターでフレームサイズを変更したクリップがある場合*
        - *プラグインや調整クリップを使用して合成する場合*

  ※ハードウェア処理の有効・無効はシステム設定の[ハードウェア] - [ビデオレンダリング & 再生]で設定します。

- 静止画エクスポーターの説明文を改善。
- 一部のテキストの多言語翻訳を改善。

Mync

- Canon EOS C50 をサポート。
- Canon XF-AVC、XF-AVC S 及び XF-HEVC S の Acquisition Metadata をサポート。
- ジョブモニターの進捗表示を色分けすることで視認性を改善。
- エクスポートした H.264/AVC MP4 ファイルの、一部の古いスマートテレビとの互換性を向上。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- プロジェクトテンプレートを作成した際、ビン内の検索結果のフォルダーがテンプレート内に保存されない。
  ※Mync ウィンドウに表示される[検索]内のフォルダーは本修正にかかわらずテンプレートとして使用できません。
- タイトル挿入モード中、ビンウィンドウ内の選択したクリップが自動的にプレーヤーにロードされない。
- ビンウィンドウ内の静止画連番クリップがオフラインクリップの場合、そのクリップは "クリップの復元と転送" ダイアログに表示されず、プロパティダイアログも開けない。
- 特定のプロジェクトで root フォルダーが表示されず、ビン内のアイテムにアクセスできない。
- ビン内のカラーバークリップやカラーマットクリップが破損する手順がある。
- ビンウィンドウのみで作業した場合、プロジェクトを閉じるときに EDIUS がプロジェクトを保存するかどうかを尋ねない。
- 現在のフォルダーに多数のクリップがある場合、ビンウィンドウのクリップビューをスクロールしてからクリップが正しく表示されるまでに時間がかかることがある。
- [プロジェクトフォルダーへ転送] オプション付きで登録したクリップのサムネイルが消える。
- クリップが一度オフラインになると、その後オンラインになってもサムネイルがオフラインのままになる。
- 持ち出し素材にプロキシを指定しチェックアウトしたプロジェクトをチェックアウト元と同じ PC で開くと、元のプロジェクト内のクリップがチェックアウト先に生成されたプロキシを自身のプロキシとして参照するようになる。
- ビンウィンドウの詳細表示で"終了 TC" と "ファイル更新日付" が空になっている。
- ビンウィンドウからタイムラインへのカットアンドペーストが機能しない。(SFDC00893538)
- タイムラインシーケンスクリップの "シーケンスの複製" コンテキストメニューが正しく動作しない場合がある。
- ビンウィンドウで表示モードを変更すると、タイミングによっては総クリップ数の値が正しくなくなる。
- 特定のファイルのカラースペースが、ビンウィンドウの詳細表示で誤って"Unknown"と表示される。
- プロキシを持つ XDCAM クリップがビンウィンドウでプロキシなしのクリップと表示される。
- 他のプロジェクトからインポートしたタイムラインシーケンスクリップがオフラインであるかのように表示される。
- クリップに対し波形キャッシュファイルが生成されない場合がある。
- Disc Burner がダミーフィルターの存在について誤った警告をする。
- 非常に大きなプロジェクトが既に開かれている場合、別のプロジェクトを開くと EDIUS がフリーズまたは強制終了することがある。
- 新しいシーケンスを作成する際に EDIUS がフリーズすることがある。(SFDC00916004, 00917612)
- カラーバークリップを置いたタイムラインを特定のエクスポーターでエクスポートできない。 (SFDC00917328)
- 部分的に透明で移動できないダイアログがジョブウィンドウ上に表示される。
- "レンダリングして貼り付け" で作成されたクリップのプロパティが正しくない。(SFDC00918680)
- AJA KONA 5 を使用しての UHD / 4K のキャプチャーが機能しない。(SFDC00918707)
- ビンウィンドウからタイムラインへのカットアンドペーストが機能しない。
- ネットワークプロファイルが破損する場合がある。
- タイムラインに対し"元に戻す"(Undo) を実行すると稀に EDIUS が強制終了する。(SFDC00920028)
- 特定の H.264/AVC クリップを再生中に黒い画像が現れる。(SFDC00916344)
- エクスポートした H.264/AVC ファイルに不正なメタデータが含まれる場合がある。
- GV Job Monitor ツールで F5 キーを押すと、まれに「404 File not found」と表示される。
- プライマリーカラーコレクションフィルターのプレビューが正常に動作しない場合がある。

Mync

- 特定のアセットの [カラースペース] と [色の対応範囲] がプロパティペイン上で"Unknown"と表示される。
- [SHIFT] + クリックによる複数選択が正しく動作しない。
- 部分的に透明で移動できないダイアログがジョブモニター上に表示される。
- 特定の H.264/AVC アセットを再生中に黒い画像が現れる。(SFDC00916344)
- エクスポートした H.264/AVC ファイルに不正なメタデータが含まれる場合がある。

Version 11.22.18757 Released 2025-09-03

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- バージョン 11.22.18731 で制限されていた機能を元に戻しました。

  ※インポート機能はすべて復元されました。
  ※使用できなくなっていたエクスポーターはすべて復元されました。但し以下のものは削除されました。
  - *"H.264/AVC (NVIDIA) - 非推奨"*
  - *"H.265/HEVC (NVIDIA) - 非推奨"*
  - *"H.264/AVC MOV (NVIDIA) - 非推奨"*
  - *"H.265/HEVC MOV (NVIDIA) - 非推奨"*

  ※NVIDIA NVENC ハードウェアエンコーダーは他のいくつかのエクスポーターで引き続き使用可能です。詳細はこちら。

Mync

- バージョン 11.22.18731 で制限されていた機能を元に戻しました。

  ※インポート機能はすべて復元されました。
  ※使用できなくなっていたエクスポーターはすべて復元されました。但し以下のものは削除されました。
  - *"H.264/AVC (NVIDIA) - 非推奨"*
  - *"H.265/HEVC (NVIDIA) - 非推奨"*
  - *"H.264/AVC MOV (NVIDIA) - 非推奨"*
  - *"H.265/HEVC MOV (NVIDIA) - 非推奨"*

  ※NVIDIA NVENC ハードウェアエンコーダーは他のいくつかのエクスポーターで引き続き使用可能です。詳細はこちら。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

**修正・改善された不具合はありません。*

Mync

**修正・改善された不具合はありません。*

Version 11.22.18731 Released 2025-08-29

重要なお知らせ

- 本バージョンはバージョン 11.22.18180 に代わるものです。
- 以前のバージョンでモジュールの不適切な取扱いが確認され、解決いたしました。その結果、現在以下の機能が制限されています。

  ※以下のフォーマットはインポートできない場合があります。
  - *JPEG2000*

- *PNG MOV (*静止画のインポートは OK)*
- *QuickTime Animation*
- *Advanced Audio Coding (AAC)*
- *Apple Lossless*
- *Free Lossless Audio Codec (FLAC)*
- *Apple QuickTime IMA ADPCM*

※以下のエクスポーターは削除されました。

- *"H.264/AVC (NVIDIA) - 非推奨"*
- *"H.265/HEVC (NVIDIA) - 非推奨"*
- *"JPEG2000 MOV"*
- *"Motion JPEG MOV"*
- *"PNG MOV"*
- *"QT Animation MOV"*
- *"H.264/AVC MOV (NVIDIA) - 非推奨"*
- *"H.265/HEVC MOV (NVIDIA) - 非推奨"*
- *"Advanced Audio Coding (AAC)"*
- *"Apple Lossless"*
- *"Vorbis"*

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- NVIDIA NVENC によるインターレースビデオのハードウェアエンコードをサポート。

  ※インターレースビデオのエンコードをサポートしている NVIDIA GPU がインストールされている場合のみ利用可能です。
  ※以下のエクスポーターに適用されます。

  - *"H.264/AVC"*
  - *"H.264/AVC MOV"*
  - *"H.265/HEVC"*
  - *"H.265/HEVC MOV"*
- Floating License Server が Windows Server 2025 をサポート。
- RED R3D SDK を v9.0.0 に更新し以下の機能を追加及び改善。
  - *パフォーマンスの改善*
  - *新しいメタデータを追加*
  - *閉じられていないクリップがまれに読み込まれない問題を修正*
  - *高フレームレート (>= 100 fps) タイムコードをサポート*
- オーディオ波形キャッシュファイルの生成速度を改善。
- インターレースビデオをエクスポートする際のエンコード速度を、PC に搭載されているインテルのプロセッサーがインターレースビデオのハードウェアエンコードに対応しておらずソフトウェアエンコーダーが自動選択された場合について改善。

  ※インテル Core Ultra プロセッサーはインターレースビデオのハードウェアエンコードをサポートしていません。
  ※以下のエクスポーターが対象です。

  - *"H.264/AVC"*
  - *"H.264/AVC MOV"*
  - *"H.265/HEVC"*
  - *"H.265/HEVC MOV"*

Mync

- NVIDIA NVENC によるインターレースビデオのハードウェアエンコードをサポート。

  ※インターレースビデオのエンコードをサポートしている NVIDIA GPU がインストールされている場合のみ利用可能です。
  ※以下のエクスポーターに適用されます。

  - *"H.264/AVC"*

  - *"H.264/AVC MOV"*
  - *"H.265/HEVC"*
  - *"H.265/HEVC MOV"*
- オフラインアセットの復元に、既にアセットとして登録済みのファイルを使用できるように変更。
  ※復元後、オフラインアセットと既存のアセットは統合され一つになります。
- Floating License Server が Windows Server 2025 をサポート。
- RED R3D SDK を v9.0.0 に更新し以下の機能を追加及び改善。
  - *パフォーマンスの改善*
  - *新しいメタデータを追加*
  - *閉じられていないクリップがまれに読み込まれない問題を修正*
  - *高フレームレート (>= 100 fps) タイムコードをサポート*
- インターネットゲートウェイ無しでも Amazon EC2 インスタンス上の Mync から S3 バケットにアクセスできるように変更。(Mync Cloud のみ)
- インターレースビデオをエクスポートする際のエンコード速度を、PC に搭載されているインテルのプロセッサーがインターレースビデオのハードウェアエンコードに対応しておらずソフトウェアエンコーダーが自動選択された場合について改善。
  ※インテル Core Ultra プロセッサーはインターレースビデオのハードウェアエンコードをサポートしていません。
  ※以下のエクスポーターが対象です。
  - *"H.264/AVC"*
  - *"H.264/AVC MOV"*
  - *"H.265/HEVC"*
  - *"H.265/HEVC MOV"*

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- プロジェクトを開いた直後に表示されたモーダルダイアログが他のウィンドウに隠される場合がある。
- ネットワークプロファイルを使用していると、EDIUS の起動に非常に時間がかかる場合がある。
- ジョブウィンドウのコンテキストメニューの一部がウィンドウの端で切れることがある。
- 稀に EDIUS がプロジェクトのオープン中に強制終了する。
- エクスポートジョブで複数のファイルから成るクリップを作成した際に、そのジョブのコンテキストメニューの ”EDIUS ビンへ追加” や ”プレーヤーで表示” が失敗する場合がある。
- プロジェクトを閉じずにそのプロジェクトを開き直すと、稀にビンの内容が失われることがある。(SFDC00912618)
- 一部のエクスポーターでエンコーダーを「自動」に設定した際、NVIDIA NVENC が使用されるべきなのに Intel Quick Sync Video が使用される場合がある。
- 特定の MOV ファイルのオーディオが正しく再生されない。
- Chorus Hub Identity Service のメモリ使用量が時間と共に増加する。
- エクスポートした H.264 (AVC) および H.265 (HEVC)ファイルのメタデータに意味のないデータが含まれる。

Mync

- EDIUS から発行されたジョブをジョブモニターで操作できない。
- ジョブモニターのコンテキストメニューの一部がウィンドウの端で切れることがある。
- 一部のエクスポーターでエンコーダーを「自動」に設定した際、NVIDIA NVENC が使用されるべきなのに Intel Quick Sync Video が使用される場合がある。
- 特定の MOV ファイルのオーディオが正しく再生されない。
- Chorus Hub Identity Service のメモリ使用量が時間と共に増加する。
- エクスポートした H.264 (AVC) および H.265 (HEVC)ファイルのメタデータに意味のないデータが含まれる。

Version 11.21.18180 Released 2025-07-08

※本バージョンは廃止されました。

Version 11.22.17809 Released 2025-05-27

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- 以下のエクスポーターで、Intel Quick Sync Video に加え NVIDIA NVENC もハードウェアエンコーダーとして使用できるように変更。
  - *"H.264/AVC"*
  - *"H.264/AVC MOV"*
  - *"H.265/HEVC"*
  - *"H.265/HEVC MOV"*

  ※[ハードウェアエンコードを使用する]チェックボックスが[エンコーダー]ドロップダウンリストに変更され、エンコーダーを「自動」、「ソフトウェア」、「Intel QSV」、「NVIDIA」の中から選択できるようになりました。
  ※NVIDIA NVENC を使用するには NVIDIA ドライバーバージョン 570 以降が必要です。
  ※使用可能でないハードウェアエンコーダーも選択可能です。その場合は代わりにソフトウェアエンコーダーが使用されます。実際のエンコーダーはダイアログの下部に表示されます。
  ※現時点では NVIDIA NVENC はプログレッシブ ビデオのエンコードにのみ使用されます。
  ※下記のエクスポーターの名前には"非推奨"が付加されました。下位互換性のために引き続き利用可能ですが、将来の世代の EDIUS では利用できなくなる可能性があります。
  - *"H.264/AVC (NVIDIA)" > "H.264/AVC (NVIDIA) - 非推奨"*
  - *"H.264/AVC MOV (NVIDIA)" > "H.264/AVC MOV (NVIDIA) - 非推奨"*
  - *"H.265/HEVC (NVIDIA)" > "H.265/HEVC (NVIDIA) - 非推奨"*
  - *"H.265/HEVC MOV (NVIDIA)" > "H.265/HEVC MOV (NVIDIA) - 非推奨"*

  ※詳細はこちら。
- NVIDIA Blackwell GPU を使用した H.264/AVC の 10-bit や 4:2:2 ファイル、および H.265/HEVC 4:2:2 ファイルのハードウェアデコードをサポート。
- インターネットゲートウェイ無しでも Amazon EC2 インスタンス上の EDIUS から Amazon S3 バケットにアクセスできるように変更。(EDIUS Cloud のみ)
- EDIUS Cloud のサポート OS に Windows Server 2019 に加えて Windows Server 2022 も追加。
- プロジェクトオープン時のパフォーマンスを改善。

Mync

- NVIDIA Blackwell GPU を使用した H.264/AVC の 10-bit や 4:2:2 ファイル、および H.265/HEVC 4:2:2 ファイルのハードウェアデコードをサポート。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- オフラインモードでのライセンス認証/認証解除で登録キーファイルが作成されない事がある。
- Floating License Server を更新する度に"Vendor Daemon Log Location"のパスに".log"が追加される。

  ※このバージョンをインストールしてもパスが自動的に修正されることはありません。必要に応じてパスを修正してください。
- 同じ位置に Out 点を連続して二回設定すると、Out 点が 1 フレーム前に設定される。(SFDC00853558)
- 特定の MP4 クリップの音声が無音になる。(SFDC00909770)
- タイトルトラック上の静止画のいずれかの端が表示されない場合がある。(SFDC00875031)
- 特定の MOV ファイルをロードできない。

Mync

- オフラインモードでのライセンス認証/認証解除で登録キーファイルが作成されない事がある。

- Floating License Server を更新する度に"Vendor Daemon Log Location"のパスに".log"が追加される。
  ※このバージョンをインストールしてもパスが自動的に修正されることはありません。必要に応じてパスを修正してください。
- 特定の MOV ファイルをロードできない。

Version 11.21.17609 Released 2025-05-13

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- システム設定でプレビュー品質の既定値を変更した際に、変更結果が現在のプレビュー品質に即時反映するように変更。
- 特定の Bluetooth デバイスが接続されている場合の EDIUS の起動速度を改善。
- 一部のテキストの多言語翻訳を改善。
- ジョブウィンドウにレンダリングジョブを削除する機能を追加。
- Blackmagic RAW SDK を v4.5 に更新し以下の機能を追加。
  ※Blackmagic URSA Cine 17K 65 をサポート。
  ※Panasonic UB50 で撮影された Blackmagic RAW ファイルをサポート。

Mync

- 一部のテキストの多言語翻訳を改善。
- ジョブモニターにレンダリングジョブを削除する機能を追加。
- Blackmagic RAW SDK を v4.5 に更新し以下の機能を追加。
  ※Blackmagic URSA Cine 17K 65 をサポート。
  ※Panasonic UB50 で撮影された Blackmagic RAW ファイルをサポート。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- オーディオ波形キャッシュファイルがないクリップに対しては、オーディオレベルのノーマライズが警告なしにスキップされる。
  ※そのようなクリップに対してはノーマライズ実行前にオーディオ波形キャッシュファイルを生成するようになりました。
- WindowsMediaVideo エクスポーターが既存のファイルを上書きしてのエクスポートに失敗する。
- マスクフィルターの設定ダイアログが正しく描画されないことがある。(SFDC00911100)
- トリムモードに切り替えてトリムウィンドウで In 点や Out 点を変更した際に、稀に進行中のジョブが一時停止され再開できなくなる事がある。
- クイックタイトラー上のテキスト・オブジェクトに特定の言語のテキストを入力すると、最初の文字が無視される。
- 特定の MXF ファイルのオーディオトラックが読み込まれない。(SFDC00908452)
- [時差編集用 Index ファイルを作成する。] オプションをチェックしているにもかかわらず AVCUltra MXF エクスポーターがインデックスファイルを作成しない。
- PCoIP 経由で接続されている EDIUS の音声が、切断し再接続すると聞こえなくなる。
- メタデータ"被写体距離"を持つ.PSD ファイルの読み込みに失敗する。
- 稀に Chorus Hub サーバーとクライアント間で表示されるジョブ数に差が生じ、その差が残ったままになる事がある。(Chorus Hub 環境のみ)
- 特定の MP4 クリップの音声が無音になる。

Mync

- PC 名の長さが 15 バイトを超える場合、オフラインアセットノードにオフラインアセットが一切列挙されない。

- WindowsMediaVideo エクスポーターが既存のファイルを上書きしてのエクスポートに失敗する。
- 特定の MXF ファイルのオーディオトラックが読み込まれない。(SFDC00908452)
- [時差編集用 Index ファイルを作成する。] オプションをチェックしてプリセットを作成したにも関わらず AVCUltra MXF エクスポーターがインデックスファイルを作成しない。
- PCoIP 経由で接続されている Mync の音声が、切断し再接続すると聞こえなくなる。
- メタデータ"被写体距離"を持つ.PSD ファイルの読み込みに失敗する。
- 稀に Chorus Hub サーバーとクライアント間で表示されるジョブ数に差が生じ、その差が残ったままになる事がある。(Chorus Hub 環境のみ)
- 特定の MP4 アセットの音声が無音になる。

Version 11.21.17345 Released 2025-04-15

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- フローティングライセンスの期限切れ警告を、フローティングライセンスを使用するように構成された EDIUS PC に表示する機能を追加。

  ※この機能を有効にするには、各 EDIUS PC の GV License Manager の設定で [ライセンス期限の警告表示] オプションにチェックを入れ、[フローティングライセンスの警告を表示しない] オプションのチェックを外す必要があります。
- 破損したプロジェクトファイルを復元して開く機能を改善。
- プレビューウィンドウに設定した間引きフレーム数をプロジェクトを閉じた後も保持するように変更。

Mync

- フローティングライセンスの期限切れ警告を、フローティングライセンスを使用するように構成された Mync PC に表示する機能を追加。

  ※この機能を有効にするには、各 Mync PC の GV License Manager の設定で [ライセンス期限の警告表示] オプションにチェックを入れ、[フローティングライセンスの警告を表示しない] オプションのチェックを外す必要があります。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- プロパティビューでクリップを編集する際、入力欄選択後に稀にキー入力がテキスト入力ではなくショートカットキーとみなされることがある。
- オフラインになったクリップのサムネイルが、クリップがオンラインに戻った際に再表示されない。
- エクスプローラーからビンウィンドウにフォルダーをドロップすると、ビン内に同名のフォルダーが複数作成される。
- 進捗ダイアログの “中止“ ボタンが完了直前に一時的に ”OK” ボタンに変わる場合があり、それをクリックすると EDIUS がフリーズする。(SFDC00907707)
- EDIUS が ”サービスの起動に失敗しました。 (Render Service)” というエラーで起動に失敗する。(SFDC00905819)
- Adobe Premiere Pro 2025 で作成された特定の .MPG ファイル及び .MP4 ファイルが正しくインポートできない。(SFDC00909994)

Mync

- クイックタイトラーファイルは Mync に直接登録できず、EDIUS 経由で登録されたファイルは低解像度で表示される。
- Adobe Premiere Pro 2025 で作成された特定の .MPG ファイル及び .MP4 ファイルが正しくインポートできない。(SFDC00909994)

Version 11.21.17141 Released 2025-03-25

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- ファイルサイズが大きいプロジェクトをオープンする際のパフォーマンスを改善。
- Sony BURANO ファームウェア Ver. 2.0 で追加された Sony RAW の新しいイメージャースキャンモード Full Frame Crop 3.8K 16:9 及び Super 35 4.3K 4:3 をサポート。
- Blackmagic RAW SDK を v4.4 に更新し以下の機能を追加及び改善。

  ※Panasonic S5D 及び UB10 で撮影された Blackmagic RAW ファイルをサポート。
  ※Blackmagic PYXIS 6K をサポート。
  ※同時にデコードする際の SDK の安定性を向上。
  ※Blackmagic URSA Cine 12K LF のサポートを向上。
- モニターコントロールの対象機種として EIZO CG1 を追加。(Broadcast 及び Workgroup)
- PC に搭載されているインテルのプロセッサーがインターレースビデオのハードウェアエンコードに対応していない場合、インターレースビデオをエクスポートする際に [ハードウェアエンコードを使用する] オプションがチェックされていてもソフトウェアエンコーダーが使用されるように変更。

  ※インテル Core Ultra プロセッサーはインターレースビデオのハードウェアエンコードをサポートしていません。

Mync

- Sony BURANO ファームウェア Ver. 2.0 で追加された Sony RAW の新しいイメージャースキャンモード Full Frame Crop 3.8K 16:9 及び Super 35 4.3K 4:3 をサポート。
- Blackmagic RAW SDK を v4.4 に更新し以下の機能を追加及び改善。

  ※Panasonic S5D 及び UB10 で撮影された Blackmagic RAW ファイルをサポート。
  ※Blackmagic PYXIS 6K をサポート。
  ※同時にデコードする際の SDK の安定性を向上。
  ※Blackmagic URSA Cine 12K LF のサポートを向上。
- PC に搭載されているインテルのプロセッサーがインターレースビデオのハードウェアエンコードに対応していない場合、インターレースビデオをエクスポートする際に [ハードウェアエンコードを使用する]オプションがチェックされているプリセットを使用した場合でもソフトウェアエンコーダーを使用するように変更。

  ※インテル Core Ultra プロセッサーはインターレースビデオのハードウェアエンコードをサポートしていません。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- "プロジェクトのコンソリデート"を実行してもビンクリップがコピーされたファイルではなくオリジナルの素材を参照し続ける。
- "プロジェクトのコンソリデート"を実行する際にタイムラインシーケンスで使われていないクリップを登録解除するオプションのどれを指定しても、ビン内のクリップは一切登録解除されない。
- "TC ジャンプ" ダイアログを開いている状態でプレビューウィンドウを選択すると、ダイアログがプレビューウィンドウに隠れる場合がある。(SFDC00882967)
- ビデオソースチャンネルに接続されている T トラックを削除すると、V トラックパッチが表示されなくなる。(SFDC00853190)
- ジョブの進行中にキーボードショートカット操作を連続して行うと応答がスムーズではない。
- "名前を変更して保存"を実行後、プロジェクトを閉じないまま"名前を変更して保存"を実行すると、ビンに余計な root フォルダーが追加される場合がある。
- 使用中ファイルをプロジェクトフォルダーにコピーするオプションのいずれかを指定して"プロジェクトのコンソリデート"を実行後"保存"を実行すると、ビン内のタイムラインシーケンスがオフラインになり開けなくなる場合がある。

- "名前を変更して保存"を実行後、プロジェクトを閉じないまま"保存"を実行すると、プロジェクトファイルにビンの情報が保存されない。
- EDIUS Cloud が Windows Server 2019 で正常動作しない。(EDIUS Cloud のみ)

Mync

- Mync Cloud が Windows Server 2019 で正常動作しない。(Mync Cloud のみ)

Version 11.21.16994 Released 2025-03-18

※本バージョンは廃止されました。

Version 11.21.16813 Released 2025-02-27

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- Mync ウィンドウに既定のスマートカタログ “メディアタイプ - 動画”、“メディアタイプ - 音楽” 及び “メディアタイプ - 静止画” を追加。

  ※既定のスマートカタログは通常のスマートカタログ同様、変更や削除が可能です。
  ※一度削除された既定のスマートカタログが自動的に再生成されることはありません。
- 多数のオフラインクリップを保持するプロジェクトをオープンする際のパフォーマンスを改善。
- EDIUS の起動速度を改善。
- JPE2000 MOV クリップの再生パフォーマンスを改善。
- タイムライン再生中にタイトルクリップを動的に編集した際のプレビュー出力への応答時間を改善。

Mync

- 既定のスマートカタログ “メディアタイプ - 動画”、“メディアタイプ - 音楽” 及び “メディアタイプ - 静止画” を追加。

  ※既定のスマートカタログは通常のスマートカタログ同様、変更や削除が可能です。
  ※一度削除された既定のスマートカタログが自動的に再生成されることはありません。
- オフラインアセットリストに、復元したアセットを再生する機能を追加。
- JPE2000 MOV アセットの再生パフォーマンスを改善。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- サイドカーファイルに保存されているクローズドキャプションデータをエクスポートできない。
- タイムライン上のクイックタイトラークリップのソースファイルをクイックタイトラーで上書きすると、EDIUS がフリーズする場合がある。(SFDC00904682, 00906471, 00907141, 00907719)
- 特定のクリップのビデオトラックのみをタイムラインにロードし、トリミングしてからビンに登録すると、登録されたビンクリップに誤った長さのビデオ トラックとオーディオ トラックが含まれる場合がある。
- "名前を変更して保存"に余計な時間がかかる。
- プロジェクトを"名前を変更して保存"で保存した場合、Mync ウィンドウと Mync の [プロジェクト] ツリー上では新しいプロジェクトが追加される代わりに元のプロジェクトの名前が変更されたように見える。
- フローティングライセンスを使用していると、EDIUS を起動したりプロジェクトを開いたりするときにフリーズする場合がある。

Mync

- ディスプレイ設定によってはプレビューペインの操作エリアが誤った位置に表示される。

- Amazon S3 バケット内のアセットが、オフラインアセットリストに現れない仕様であるにもかかわらず表示されている。(Mync Cloud のみ)
- プレビューペインでオーディオレベルを制御できない。
- 拡大/縮小のスライダーが正しく機能しない。

Version 11.21.16632 Released 2025-02-06

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- EDIUS 起動中は Mync ウィンドウまたは同じ PC 内の Mync からプロジェクトを削除できないように変更。
- プレビュー品質の既定値を変更する設定を追加。
  ※設定は [システム設定] - [アプリケーション] - [再生] 内の [プレビュー品質]。
  ※この設定への変更は次にプロジェクトを開いた際に有効になります。
- Mync 11 をインストールするかどうかを設定するチェックボックスをインストーラーに追加。(Broadcast のみ)
  ※アップデートインストール時に Mync 11 をインストールしない設定にすると、既存の Mync 11 はアンインストールされます。
  ※詳細はこちら。
- 矢印キーとマウスホイールによるオートカラーコレクションフィルターの設定ダイアログ上のスライダーの制御をサポート。
- オートカラーコレクションフィルターによるホワイトバランス補正の精度を向上。
  ※以前のバージョンでの解析結果はそのまま保持されます。改善された結果を得るにはクリップ毎に設定ダイアログからの再解析が必要です。
- 収録中クリップのオーディオ波形の生成をサポート。(Workgroup および Broadcast)
  ※サポートされるファイルフォーマットは以下の通り。
  - *K2 clip*
  - *Index ファイル付き MXF*

  ※上記のファイルフォーマットでも、収録中クリップのインポートがサポートされていない場合があります。

Mync

- EDIUS が同じ PC 内で起動している間はプロジェクトを削除できないように変更。
- [取り込み/登録] タブが選択されている場合でも、メインダイアログの [表示] - [並び替え] メニューを使用できるように変更。
- 最後に開いていたタブとフォルダーを記憶する機能を追加。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- ジョブモニターにジョブの進捗を示すパーセンテージ値が表示されない。(SFDC00902775)
- 同期ポイントが "オーディオ（マーカー周辺）" の場合、マルチカムシンクが正しく動作しない。
- Floating License Server に同種のライセンスを複数回に分けて登録した際に、Flexnet Publisher コンソールには最後に登録したシリアル番号に紐づいたライセンスの数のみが表示される。(SFDC00862882)
- [ビンへ追加]オプション付きで P2 分割クリップをエクスポートした際に、先頭のファイルだけしかビンに登録されない。
- 部分レンダリングジョブの実行中、進捗ダイアログ上のプログレスバーが一切進捗しない。
- Mync ウィンドウにある検索設定ペインの検索カテゴリドロップダウンリストに"リールネーム"が表示されない。
- HLS クリップがただ 1 つのメディアファイルしか持っていない場合、EDIUS はそのクリップをロードできない。

- EDIUS 11 が特定の XMP メタデータを含むクリップをロードできず、そのようなクリップを参照するプロジェクトのオープンに失敗する。(SFDC00900613)
- 特定の H.264 MP4 クリップのビデオとオーディオが正しく同期しない。(SFDC00902732)
- クリップのカラースペースが Log カラースペースの場合、オートカラーコレクションフィルターによって一部の領域が誤って黒に変更される場合がある。

Mync

- メインダイアログの [表示] - [並び替え] メニューに"リールネーム"が表示されない。
- ジョブモニターにジョブの進捗を示すパーセンテージ値が表示されない。(SFDC00902775)
- オフラインアセットリストの詳細表示で、リストをスクロールすると他の行と共にヘッダー行もスクロールされる。
- Floating License Server に同種のライセンスを複数回に分けて登録した際に、Flexnet Publisher コンソールには最後に登録したシリアル番号に紐づいたライセンスの数のみが表示される。(SFDC00862882)
- 検索設定ペインの検索カテゴリドロップダウンリストに"リールネーム"が表示されない。
- “ライブラリに登録”ペインから”登録先”ダイアログを開いた際に、ダイアログに“Authorizing…”と表示されたままになる場合がある。
- HLS クリップがただ 1 つのメディアファイルしか持っていない場合、Mync はそのクリップをインポートできない。
- Mync 11 が特定の XMP メタデータを含むクリップをインポートできない。(SFDC00900613)
- 特定の H.264 MP4 アセットのビデオとオーディオが正しく同期しない。(SFDC00902732)

Version 11.20.16390 Released 2025-01-21

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- Mync ウィンドウの絞り込み検索機能で検索カテゴリとして"ファイルパス"が設定されている場合、検索内容のディレクトリ区切り文字として '/' (スラッシュ) に加えて '\' (バックスラッシュ) も使用できるように改善。

Mync

- F2 キーによるアセットの名前変更をサポート。
- 絞り込み検索機能で検索カテゴリとして"ファイルパス"が設定されている場合、検索内容のディレクトリ区切り文字として '/' (スラッシュ) に加えて '\' (バックスラッシュ) も使用できるように改善。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- シーケンスクリップのファイル変換が失敗する。
- Mync ウィンドウで、ライブラリノードを開いてもその横の赤いマークが消えない。
- 現在のプロジェクトファイルを”名前を変更して保存”で上書きすると、稀にビンが完全に空になる。(SFDC00904213)
- ジョブウィンドウが正しく更新されない場合がある。
- Mync ウィンドウの検索設定ペインで検索カテゴリに "ファイルパス" を指定した場合、検索内容の大文字と小文字が誤って区別される。

Mync

- Mync ウィンドウ自体をサイズ変更した際に、プロパティペインが正しくサイズ変更されない場合がある。
- ライブラリノードを開いてもその横の赤いマークが消えない。
- ジョブモニターが正しく更新されない場合がある。
- 検索設定ペインで検索カテゴリに "ファイルパス" を指定した場合、検索内容の大文字と小文字が区別される。

Version 11.20.16172 Released 2024-12-24

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- 新しいビデオフィルター”オートカラーコレクション”を追加。
  ※フィルター適用時に映像が解析され、自動的にカラーコレクションが行われます。
  ※解析結果は設定ダイアログから再解析をしない限り保持されます。エフェクトの順序を入れ替える等の映像が変わる作業を行っても自動的には解析されません。
  ※タイムラインクリップに適用したオートカラーコレクションを他のクリップにコピーした場合、コピー元の解析結果に基づいてカラーコレクションが行われます。
  ※マスクフィルターなど他のフィルターの子フィルターとしては使用できません。
  ※詳細はこちら。
- Mync ウィンドウでサムネイル表示をサポート。
- パフォーマンス向上のためにレンダリングジョブ進行中のファイル入出力を合理化。
- クリップとビンウィンドウの空白部のどちらからでも”並べ替え”コンテキストメニューが表示されるように変更。
- プロジェクトの開始時間を短縮するために、”Amazon S3 アカウント”ダイアログに[External Buckets だけを表示する]オプションを追加。(EDIUS Cloud のみ)

Mync

- アイテムを削除する際に確認ダイアログが出るように変更。
- 検索設定ペイン内のドロップダウンリストの項目の並びを各言語ごとに最適化。
- アセットとサムネイルペインの空白部のどちらからでも”並べ替え”コンテキストメニューが表示されるように変更。
- “並べ替え”コンテキストメニューのサブメニューに、現在の選択を表示するためのチェックマークを追加。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- 表示モードがタイルの際にビンウィンドウにクリップが表示されないことがある。(SFDC00888962)
- 多数の XDCAM クリップから成るシーケンスクリップに多数のマーカーが設定されている場合、そのクリップへの操作が非常に重い。(SFDC00896971)
- フォルダービューで選択項目がカーソルキーで変更できない。
- スペースキーを使ってフォルダービューやプロパティビューの表示/非表示を切り替えると、ビューの幅が全く変わらない。
- クリップのイン点またはアウト点をプレーヤーでドラッグすると、ビンウィンドウに表示されるそのクリップのイン点またはアウト点の値がしばらく変化し続ける。
- オーディオクリップに設定された同一のマーカーに関して、クリップマーカーリストに表示されるタイムコードとプロパティビューに表示されるタイムコードが端数の丸め方の違いにより 1 フレーム異なる場合がある。
- 同一素材を参照している複数のクリップがある時、共通しているべきプロパティをタイムライン上のクリップから変更しても全てのクリップに反映されない場合がある。
- まれに消せないクリップがビン上に作成される。
- Mync ウィンドウで数百のアセットを選択し削除しても、50 個のアセットしか削除されない場合がある。
- 転送中のクリップをシーケンス化するとハイレゾビデオがオフラインになる。(SFDC00884834)
- “並べ替え“コンテキストメニューにサムネイル等の効果のない並べ替え項目がある。
- 波形キャッシュ作成ジョブの実行中は EDIUS の動作が遅くなる。(SFDC00900028)

Mync

- サムネイルペインでサムネイルのサイズを拡大すると、選択したアセットがフレームアウトする。
- [管理]タブのサイドバーで選択項目がカーソルキーで変更できない。

- 多数のプロジェクトがある場合に、[プロジェクト]ノードからオフラインアセット一覧を開くとリストが正しく表示されない。
- 数百のアセットを選択し削除しても、50 個のアセットしか削除されない場合がある。
- サムネイルペインのカラム設定の変更が予期せず元に戻ってしまう場合がある。
- “並べ替え“コンテキストメニューにサムネイル等の効果のない並べ替え項目がある。

Version 11.12.15979 Released 2024-12-03

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- ビン及び Mync ウィンドウで、コンテキストメニューからのソートをサポート。
- ビンウィンドウで [Ctrl] + [F] キーによるクリップ検索開始を [F3] キーと同様にサポート。
- プロジェクトをオープンする際のパフォーマンスを改善。
- 現在のユーザーが発行したジョブを他のユーザーが操作できないようにする機能を追加。

  ※既定では他のユーザーのジョブへの操作は禁止されています。
  ※設定の変更方法はこちら。
- ドラッグアンドドロップ中にマウスカーソルをパレットのタブに合わせた際のタブの切り替えタイミングを改善。
- 単一のソースファイルを共有する多数のクリップが含まれている場合のビンウィンドウの更新速度を改善。

Mync

- [Ctrl] + [F] 及び [F3] キーによるアセット検索開始をサポート。
- 現在のユーザーが発行したジョブを他のユーザーが操作できないようにする機能を追加。

  ※既定では他のユーザーのジョブへの操作は禁止されています。
  ※設定の変更方法はこちら。
- 各プロジェクト内の[検索]フォルダーを、検索結果のフォルダーが含まれていない場合は表示しないように変更。

  ※[検索]フォルダーは検索結果のフォルダーを保持するためだけのものです。
- 詳細表示でカラムの移動をサポート。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- "ファイルを開く"ダイアログでビンウィンドウにクリップを追加する際、ダイアログ上で設定したメタデータが無視される。
- プロパティダイアログで加えた一部のプロパティへの変更がビンウィンドウに反映されない。
- [ビンへ追加]オプションを使用してクリップをエクスポートしビンに追加した直後は、そのクリップがアルファチャンネルを持っていてもビンウィンドウの"アルファチャンネル"カラムに何も表示されない。
- 既存のプロジェクトを保存せずに繰り返し開くと、開くたびに新しいプロジェクトとして Mync に登録される場合がある。
- 一部のキーボード操作がビン、Mync 及びジョブウィンドウで機能しない。
- ビン上でコピーと貼り付け、または切り取りと貼り付けを使用しクリップを複製または移動した場合、作られたまたは移動したクリップのタイムラインシーケンスで使用中かどうかを示すためのインジケーターのオン/オフが正しくない。
- Mync ウィンドウからビンウィンドウにドラッグアンドドロップでクリップを登録できない。
- ビンウィンドウで複数のクリップを[Ctrl] + マウスクリックで選択している際に、選択したクリップのハイライトが誤ってオフになることがある。
- 古い世代の EDIUS で作成したプロジェクトを開くと、タイムラインシーケンスの名前が変わってしまうことがある。(SFDC00893758)
- 使用できないメニュー”ユーザー登録…”が表示される。

- 表示モードがタイルの際にクリップ上に表示されるデュレーションの値が常に素材の全長になっている。
- [ビンへ追加]オプションを使用してタイムラインをエクスポートすると、ビンウィンドウが更新されるまで登録されたクリップの一部のプロパティに間違った値が表示される場合がある。
- データベースに格納されたクリップのメタデータが更新されず、元のファイルのメタデータと一致しなくなる場合がある。
- プロジェクトがリモートフォルダー内にある場合、EDIUS をしばらく使用しないでいるとプロジェクトの保存に失敗する。(SFDC00867300)
- NDI チャンネル"EDIUS - AUTOMATIC"の出力が、現在のシーケンスを別のシーケンスに切り替えると正しく更新されなくなる。
- 収録中クリップに対してプレーヤーで設定した In 点や Out 点が保存されない。
- ビンウィンドウでクリップを選択した時、プロパティビューが即座に更新されない。
- タイムライン上で収録中クリップを伸長する際、上書きモードであるにもかかわらず挿入モードのように動作する。(SFDC00893397)
- インテル Quick Sync Video ハードウェアデコードを使用すると特定の MP4 クリップが正しく再生できない。
- [中断時、ファイルを残す] オプションのチェックを外した状態で MXF ファイルのエクスポートが中断した場合、[時差編集用 Index ファイルを作成する] オプションがチェックされているとゴミファイルが残る場合がある。

  ※[時差編集用 Index ファイルを作成する] オプションがチェックされている場合、[中断時、ファイルを残す] オプションのチェックが外せなくなりました。
- タイムライン上の HLS クリップが特定の点を超えて伸ばせない場合がある。(SFDC00892195)
- MOV ファイル内のタイムコードが規格に準拠していない。
- 色が正しくないプロキシを EDIUS が生成する場合がある。(SFDC00893359)

  ※既存のプロキシは自動的に修正されないため、再生成が必要です。手順はこちら。

Mync

- [取り込み/登録]タブでファイルを選択している際、フレームサイズや緯度経度等がファイルから取得できない場合、それらの値が 0 と表示される。
- プロパティペインのテキストフィールドで ESC キーがキャンセルとして機能しない。
- データーベース内に不可視のゴミプロジェクトが残り、そのプロジェクトが参照しているアセットが削除できなくなる場合がある。

  ※ゴミプロジェクトが[プロジェクト] ツリーに表示されるようになりました。EDIUS で開いていないにもかかわらずサムネイルペインの詳細表示で[状態]カラムが “UnderConstruction” になっていれば、それはゴミプロジェクトです。
  ※ゴミプロジェクトは自動削除されません。必要に応じて手動で削除してください。
  ※データベース内の EDIUS のプロジェクトテンプレートからアセットが参照されている場合もアセットは削除できません。プロジェクトテンプレートを表示する機能は近日提供予定です。
- 特定のプロジェクト内のオフラインアセットがオフラインアセットノード内に表示されない。
- 別の言語が選択されているにもかかわらず、一部のメッセージが英語で表示される。
- タイトルアセットのようなプレビューがサポートされていない種類のアセットを Mync がオフラインから復元しない。
- インテル Quick Sync Video ハードウェアデコードを使用すると特定の MP4 アセットが再生できない。
- MXF ファイルへのファイル変換ジョブが中断されるとゴミファイルが残る場合がある。
- MOV ファイル内のタイムコードが規格に準拠していない。

Version 11.12.15602 Released 2024-10-22

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- プレーヤーとレコーダーを単一の NDI チャンネルでモニターするために、新しい NDI チャンネル"EDIUS - AUTOMATIC"を追加。(Workgroup 及び Broadcast のみ)
- NDI 出力のオン/オフを記憶できるようにするユーザー設定を追加。(Workgroup 及び Broadcast のみ)

※設定は [ユーザー設定] > [プレビュー] > [モニター] > [プロジェクト開始時に前回の NDI 出力設定を復元する]

- ビン上の収録中クリップに、"H"アイコンとプログレスバーを表示する機能を追加。
- ビンクリップ上に表示される青い点の視認性を向上。

Mync

- オフラインアセットを復元する機能を追加。
  ※既にデータベースに登録されているファイルを復元元ファイルとして指定することは現時点ではできません。
  ※詳細はこちら。
- プレビューペインで編集点を移動するためにショートカットキー"a"及び"s"を追加。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- 収録中クリップのデュレーションがプロパティビュー上では更新されない。
- Mync や SDK でアセットに設定した In 点、Out 点やマーカーの位置が EDIUS では異なる位置に移動する場合がある。
  ※本修正の結果、以前のバージョンの Mync や SDK で設定した In 点、Out 点やマーカーの位置が大きく変更される場合があります。
- ビンウィンドウの水平スクロールバーを使うと、ビンクリップの選択が解除される。
- 一部のドロップダウンリストでは、キーボードで操作した際にフォーカスされている項目がハイライトされない。
- ビンの内容が EDIUS の外部で変更された場合、その変更が EDIUS のビンウィンドウに反映されるまでに時間がかかる。
- 古い世代の EDIUS で保存されたプロジェクトの一部を開くのに失敗する。(SFDC00896663)
- エクスポート時、特に同じファイルに対し連続して上書きした際には EDIUS が強制終了することがある。
- [ビンへ追加]オプションを使用してタイムラインをエクスポートした際に、登録されたクリップのサムネイルが表示されない場合がある。
- インターネットに接続しているのに[アップデートの確認]に失敗する。
- 特定のプロジェクトでマッチフレームが動作しない。(SFDC00884173, 00889308)
- 古いバージョンで読み込んだクリップのメタデータが、ビンウィンドウで正しく表示されない場合がある。
- WMA クリップに誤ったオーディオ波形が表示される。(SFDC00895467)
- 特定の MPEG2 Program Stream ファイル内のオーディオトラックが無視される。(SFDC00896470)
- 特定の条件下では、時折 MXF エクスポーターがエクスポートに失敗する。

Mync

- Mync や SDK でアセットに設定した In 点、Out 点やマーカーの位置が EDIUS では異なる位置に移動する場合がある。
  ※本修正の結果、以前のバージョンの Mync や SDK で設定した In 点、Out 点やマーカーの位置が大きく変更される場合があります。
- 一部のドロップダウンリストでは、キーボードで操作した際にフォーカスされている項目がハイライトされない。
- [EDIUS で編集]コンテキストメニューでアセットから EDIUS のプロジェクトを作成した際、そのアセットがプロジェクトのビンに登録されない。
- プロパティペインでプロパティを変更すると、他のアセットを選択しても変更した値がプロパティペイン上に残る。(SFDC00896869)
- プロパティペイン内のカタログプロパティが正しく更新されない。
- 古いバージョンで読み込んだアセットのメタデータが正しく表示されないことがある。
- 特定の MPEG2 Program Stream ファイル内のオーディオトラックが無視される。(SFDC00896470)

Version 11.11.15399 Released 2024-10-01

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- ビンウィンドウ内のクリップに、ソースファイルがプロジェクトフォルダー内にあるかどうかを示すためのインジケーターを追加。

  ※各表示モードで表示されるインジケーターの種類は以下の通り:
  "クリップ"または"タイル": クリップ名の右側に青い点
  "アイコン"または"詳細": "プロジェクトフォルダー下に存在"カラムにチェックマーク
  "サムネイル": インジケーター無し
- 分割された Canon XF-AVC S ファイル及び XF-HEVC S ファイルを 1 つのクリップとして扱う機能を追加。
- iPhone HDR ファイルを読み込む際に色空間"iPhone HLG"を自動設定する機能を追加。

Mync

- 分割された Canon XF-AVC S ファイル及び XF-HEVC S ファイルを 1 つのアセットとして扱う機能を追加。
- iPhone HDR ファイルを読み込む際に色空間"iPhone HLG"を自動設定する機能を追加。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- その PC で開かれたことのないプロジェクトを初めて開くと、空のビンが表示されることがある。(SFDC00895108)
- Mync タブのプロパティビューでプロパティが変更できない。(SFDC00896957)
- Mync タブで複数のクリップを選択すると EDIUS が強制終了する。(SFDC00897497)
- ソースファイルが非圧縮 RGB AVI ファイルの場合、非圧縮(RGB) AVI エクスポーターを使用したビンファイル変換やエクスポートが失敗する。

Mync

- 以前の Mync から移行したアセットの作成日が、移行した日の日付になる。

  ※データベースの移行を[ヘルプ] - [データベースの移行...]から再実行すると、それらのアセットの作成日が修正されます。

Version 11.11.15225 Released 2024-09-10

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- iPhone で撮影された HDR ファイル用に新しい色空間 "iPhone HLG" を追加。

  ※このカラースペースを iPhone HDR ファイルに自動設定する機能は近日提供予定。
- Mync 11 をアンインストールすることで Mync タブを除去できるように変更。

Mync

- iPhone で撮影された HDR ファイル用に新しい色空間 "iPhone HLG" を追加。

  ※このカラースペースを iPhone HDR ファイルに自動設定する機能は近日提供予定。
- 再生中の CPU 使用率を改善。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- ビンウィンドウ内でコンテキストメニューが開いていても、キー入力が EDIUS 自体のショートカットキーとして扱われる。(SFDC00881900)
- 既定のエクスポーターの詳細設定が予期せず変更される。(SFDC00856975)
- オフライン クリップのソース ファイルが復元されても、クリップのサムネイルが再表示されない。(SFDC00890226)
- プロジェクトがチェックアウトされると Mync に表示される名前が汎用一意識別子に変更され、チェックイン後も重複したプロジェクトとして残る。
- [ENTER] キーでビンウィンドウのドロップダウンリストの項目を選択できず、[Windows] キーと他のキーとの組み合わせもビンウィンドウでは機能しない。
- [Root] フォルダーの外部にあるフォルダーが読み込まれない。(SFDC00894087)
  ※このようなフォルダーは現在の EDIUS では作成できません。
- EDIUS で現在のプロジェクトを閉じずに新しいプロジェクトを開くと、Mync に表示される現在のプロジェクトの名前が新たに開いたプロジェクトの名前で上書きされてしまう。
- 波形キャッシュを生成するジョブが進行中の場合、ビンウィンドウで作業中に稀に EDIUS が強制終了する。
- エクスポートするファイルのフォーマットが MXF の場合、"ファイルへ出力"ダイアログの"アンシラリーデータを除去"オプションが機能しない。(SFDC00891102)
- 再生や逆再生等を停止した際、NDI 出力が正しい静止画を出力する前に一瞬オーバーランする。

Mync

- [EDIUS で編集] で作成したプロジェクトが、EDIUS で保存した後も [プロジェクト] ツリーに表示されない。
- フルスクリーンプレビュー中に [ENTER] キーを押すと Mync が強制終了する。
- プロパティペイン上のテキストボックスで[Home] キーと [End] キーが機能しない。

Version 11.11.15046 Released 2024-08-27

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- クリップの読み込みが進行中でクリップの総数が増加している間、総数の横にロード中を示すマークを表示するように変更。
- Canon XF-AVC S 及び XF-HEVC S ファイルをサポート。

Mync

- Canon XF-AVC S 及び XF-HEVC S ファイルをサポート。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- [プロジェクトフォルダーへ転送] を実行したクリップのサムネイルがビンウィンドウで表示されなくなる。(SFDC00880710, 00887317)
- 現在のプロファイルを読み取り専用に変更した場合、既定のエクスポーターのリストを壊してしまう操作がある。(SFDC00853186)

Mync

- マウスカーソルがプレビューペインに移動すると、テキストボックスでの編集が中断する。
- 旧世代の Mync をインストールしたことがない PC で[データベースの移行]メニューが表示される。
- サムネイルペインにプロジェクト内のクリップが表示されている場合、画面ごとに表示するアイテム数の設定を変更しても反映されない。
- テキスト編集中に[ESC]キーを押すと Mync が強制終了する。
- フルスクリーンプレビュー時に表示されている画像を右か左にドラッグすると、黒い画像が表示される。

Version 11.11.15024 Released 2024-08-20

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- ビンウィンドウでのビデオクリップとキャプションクリップの結合をサポート。
  - *結合するには両者を選択し、それを右クリックして [キャプションの結合] を選択する。*
  - *結合を解除するには結合されたクリップを右クリックして [キャプションの結合解除] を選択する。*
- Blackmagic RAW SDK を v4.1 に更新し以下の機能を追加及び問題を修正。
  - *Fujifilm GFX100S II で撮影された Blackmagic RAW ファイルをサポート。*
  - *Panasonic LUMIX GH7 及び G9II で撮影された Blackmagic RAW ファイルをサポート。*
  - *Blackmagic URSA Cine 12K LF 及び Micro Studio Camera 4K G2 をサポート。*
  - *Panasonic LUMIX GH5S 及び BGH1 で撮影された Blackmagic RAW ファイルのホワイトバランスコントロールを修正。*
- Canon XF-AVC version 3 ファイルをサポート。
- Panasonic Semi-Pro Metadata v1.2 をサポート。

Mync

- Blackmagic RAW SDK を v4.1 に更新し以下の機能を追加及び問題を修正。
  - *Fujifilm GFX100S II で撮影された Blackmagic RAW ファイルをサポート。*
  - *Panasonic LUMIX GH7 及び G9II で撮影された Blackmagic RAW ファイルをサポート。*
  - *Blackmagic URSA Cine 12K LF 及び Micro Studio Camera 4K G2 をサポート。*
  - *Panasonic LUMIX GH5S 及び BGH1 で撮影された Blackmagic RAW ファイルのホワイトバランスコントロールを修正。*
- Canon XF-AVC version 3 ファイルをサポート。
- Panasonic Semi-Pro Metadata v1.2 をサポート。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- チェックアウトしたプロジェクトをチェックアウト元と同じ PC で開き保存するとチェックインできなくなる。
- プレーヤーでクリップの In 点もしくは Out 点を変更すると、正しくないクリップのデュレーションがビンウィンドウに表示される。
- XDCAM EX または P2 エクスポーターで[ビンへ追加]オプションを使用してタイムラインをエクスポートすると、ビンに登録されたクリップ名が正しくない。
- ビンウィンドウで一度に数百個のクリップをコピーした時、一部のクリップがコピーされない。
- 必要なデータのデータベースからの取得に失敗し、クリップがビン上に正しく表示されない。
- トンネルビジョンとトランスフォームフィルターの組み合わせを適用すると EDIUS がフリーズする場合がある。
- オフラインクリップを復元した後、クリップのサムネイルが再表示されない。
- インテル Quick Sync Video ハードウェアデコードが、特定のタイミングでスムーズでなくなる。
- H.264 m2t ファイルが読み込めない。
- Live Touch X で作成された MP4 ファイルを再生すると音声が歪む。(SFDC00891200)
- BWF フォーマットのオーディオファイルに設定した開始タイムコードが無視される。
- 特定の MXF ファイルをロードすると EDIUS が強制終了する。(SFDC00892405)
- ビンウィンドウ内で 貼り付け キーボードショートカット[Ctrl] + [V]が動作しないことがある。

Mync

- H.264 m2t ファイルが読み込めない。
- Live Touch X で作成された MP4 ファイルを再生すると音声が歪む。(SFDC00891200)
- BWF フォーマットのオーディオファイルに設定した開始タイムコードが無視される。

- 特定の MXF ファイルをロードすると Mync が強制終了する。(SFDC00892405)

Version 11.11.14734 Released 2024-07-09

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

**追加された機能はありません。*

Mync

**追加された機能はありません。*

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- 他の PC 上で作成されたプロジェクトをオープンすると、クリップのメタデータの一部と検索結果のフォルダーが失われる。
- ビンに数千個のクリップがあると、エクスポートジョブが「データが無効です」というエラーで失敗する。(SFDC00885734)
- 波形キャッシュを生成するジョブを一時停止できない。(SFDC00886396)
- MP4 ファイルのオーディオトラックの開始位置が最初のオーディオトラックと異なる場合、そのオーディオトラックが無視される。(SFDC00881472, 00882488, 00883536, 00888105)
- H.264 MP4 ファイルをエクスポートする際に、ファイルのフレームサイズがプロジェクト設定のフレームサイズよりも小さいと、出力されたファイルのビットレートが不必要に高くなる場合がある。(SFDC00879719)
- EDIUS が特定の MP4 ファイルの開始タイムコードを読めない。

Mync

- 波形キャッシュを生成するジョブを一時停止できない。(SFDC00886396)
- MP4 ファイルのオーディオトラックの開始位置が最初のオーディオトラックと異なる場合、そのオーディオトラックが無視される。(SFDC00881472, 00882488, 00883536, 00888105)
- Mync が特定の MP4 ファイルの開始タイムコードを読めない。

Version 11.11.14613 Released 2024-06-20

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- ビン及び Mync ウィンドウのプロパティビューに、複数選択されたクリップの以下のプロパティを編集する機能を追加。
  - *リールネーム*
  - *フレームレート*
  - *フィールドオーダー*
  - *アスペクト比*

  ※Mync ウィンドウでは、プロパティが編集可能なのはライブラリで選択したもののみ。
- ビンの情報をインポート・エクスポートする機能を追加。
  ※以前の世代の EDIUS からエクスポートしたビン情報もインポート可能。
- ビンウィンドウのパフォーマンスを、特にクリップを複数選択した場合について改善。
- RED V-RAPTOR をサポート。

- スプラッシュスクリーン上のプログレスバーの見やすさを改善。

Mync

- プロパティペインに、ライブラリで複数選択したアセットの以下のプロパティを編集する機能を追加。
  - *フレームレート*
  - *フィールドオーダー*
  - *アスペクト比*

  ※"リールネーム"プロパティは既に編集可能。
- RED V-RAPTOR をサポート。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- ドラッグアンドドロップでクリップをプレーヤーにロードし In 点や Out 点を変更しても、ビンウィンドウに反映されない。
- データベースとプロジェクトの同期が完了した際、その必要が無くてもプロジェクトの保存を促すダイアログが表示される。
- オフラインクリップを再リンクして復元した後でそのプロジェクトをオープンしなおすと、復元後にプロジェクトを保存したにもかかわらず復元したクリップがオフラインに戻っている場合がある。
- プロパティビューで編集されたメタデータがデータベースのみに保存されプロジェクトファイルには保存されない。
- プロジェクトのオープン時に、不必要なデータベースとの同期が実行される場合がある。
- 稀に"ビンへ登録と転送"でプロジェクトフォルダーに素材を転送した後でも登録されたクリップが元の場所を参照し続ける場合がある。
- EDL、AAF 又は Final Cut Pro XML ファイルをインポートした際に、ビンウィンドウにタイムラインシーケンスとして登録されない。
- ビンウィンドウ内のオフラインクリップから"クリップの復元と転送"ダイアログが開かない。
- 特定の JPEG ファイルをビンに登録できない。
- メディアを取り出した後でも、XDCAM ディスクがソースブラウザ—に表示されたままになる。(SFDC00881776)
- NDI 出力にタイムコードが無い。
- 特定の Sony RAW クリップが青みがかって見える。
- 特定の H.264/AVC MP4 クリップを再生中に黒い画像が現れる。(SFDC00887352)
- マスクフィルターに組み込まれたプライマリーカラーコレクションフィルターは、"出力/LUT"にインポートした LUT が設定されている場合エクスポートしたファイルに反映されない。(SFDC00885731)
- HLS クリップのプレイリストにキャリッジリターン文字とラインフィード文字の組み合わせ (CRLF) が含まれていると、EDIUS はそのクリップをロードできない。

Mync

- 特定の JPEG ファイルをインポートできない。(SFDC00882547)
- 特定の Sony RAW クリップが青みがかって見える。
- 特定の H.264/AVC MP4 クリップを再生中に黒い画像が現れる。(SFDC00887352)
- HLS クリップのプレイリストにキャリッジリターン文字とラインフィード文字の組み合わせ (CRLF) が含まれていると、Mync はそのクリップをインポートできない。

Version 11.11.14439 Released 2024-05-28

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- エクスポータープリセットに出力先を保存する機能を追加。

※ 古いバージョンの EDIUS にプリセットをインポートした場合、又は出力先が Amazon S3 バケットの場合、出力先はエクスポーターダイアログに復元されません。

- 一部のテキストの多言語翻訳を改善。
- プロパティビューの各テキストフィールドで ENTER キーで確定し ESC キーでキャンセルする機能をサポート。

Mync

- 一部のテキストの多言語翻訳を改善。
- プロパティペインの各テキストフィールドで ENTER キーで確定し ESC キーでキャンセルする機能をサポート。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- PC の動作が非常に遅くなっている状態でプロジェクトを開くと、ビンの一部のクリップが失われることがある。
- プロパティビューでのクリップカラーの変更が即時反映されない場合がある。
- データベースとプロジェクトの同期が一度の処理で完了せず、"このプロジェクトをデータベースと同期しました。"というメッセージがプロジェクトを開く度に表示される。
- クリップを複数選択し名前を変更後、選択を変更せずに名前欄を空にすると、それらの名前が空になる。
- プロパティビューでクリップを編集する際、Tab キーで入力フォーカスを移動させると一部の入力欄ではキーストロークがテキスト入力ではなくショートカットキーとみなされる。

Mync

- プロパティペインで行った変更がサムネイルペインに即時反映されない。
- Mync 11 が特定の AWS リージョン内の Amazon S3 バケットにアクセスできない。 (Mync Cloud のみ)
- アセットを複数選択し名前を変更後、選択を変更せずに名前欄を空にすると、それらの名前が空になる。

Version 11.11.14359 Released 2024-05-14

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- ビンウィンドウの状態を記憶する機能を追加。
- タイムライン編集のパフォーマンスを向上。
- Grass Valley Storm 3G I/O ボードを使用しての"テープへ出力"機能を追加。(Broadcast のみ)
- ビンウィンドウ及び Mync ウィンドウのライブラリで F2 キーによるクリップの名前変更をサポート。
- ビンウィンドウで F3 キーによるクリップ検索開始をサポート。
- 一部のビデオフィルターについて、エクスポート時のハードウェア処理をサポート。

  ※ サポートされるビデオフィルターは以下の通り:

  - *プライマリーカラーコレクション*
  - *モノトーン*
  - *メディアン*

  ※ 詳細はこちら。
- クリップ削除のパフォーマンスを向上。
- アルファチャンネルを持つ静止画の再生パフォーマンスを向上。

Mync

- アセット削除のパフォーマンスを向上。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- プロジェクトを保存した際にビンツリーが展開されていても、そのプロジェクトを開くとビンツリーは常に閉じた状態になる。(SFDC00883137)
- 保存先を指定して[プロジェクトのコンソリデート]を実行する際、ファイルをコピーするオプションが選択されていると、コンソリデートされたプロジェクトのクリップだけでなくオリジナルプロジェクトでもビンクリップがコピーされたファイルを参照するようになる。
- フォルダービューで新しいフォルダーを作成した際、新しいフォルダーの名前変更が自動的に開始されないことがある。(SFDC00882655)
- 複数のクリップを選択してプロパティビューで編集中に名前欄をクリックすると、そこに何も入力しなくてもそれらのクリップの名前が全て同じになる。
- プロジェクトのオープン処理中、編集によってプロジェクトデータを壊してしまう危険があるタイミングで誤って編集が可能になる場合がある。
- インターネットオプションのセキュリティ設定によっては、パスワードを要求する複数のダイアログが表示される。
- レンダリングフォーマットによっては"レンダリングして貼り付け"が失敗する。(SFDC00836174)
- XDCAM EX、P2 及び静止画エクスポーターがエクスポートに失敗する。 (SFDC00886490)
- HLS クリップのオーディオ波形が正しく表示されない。

Mync

- 複数のアセットを選択してプロパティペインで編集中に名前欄をクリックすると、そこに何も入力しなくてもそれらのアセットの名前が全て同じになる。

Version 11.11.14138 Released 2024-04-16

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- UI のレスポンスを向上。
- プロジェクトのオープンに時間がかかる場合に進捗状況を表示するプログレスバーを追加。
- SDK ユーザーが EDIUS 無しで MXF/GXF エクスポータープリセットを構築できるように、MXF/GXF エクスポータープリセットファイルのすべての内容を人間が判読できる JSON テキストに変更。
  ※古いプリセット ファイルは引き続き利用可能です。
  ※古いバージョンの EDIUS では新しいフォーマットのプリセットをインポートできません。
  ※新しい MXF/GXF エクスポーター プリセットからは、これまでそれらのプリセットのみが保持していた出力先パス情報が無くなっています。この変更は一時的なものであり、将来的には全てのエクスポータープリセットが出力先パス情報を保持できるようになる予定です。
- Sony BURANO をサポート。

Mync

- 複数アセットを選択している際のパフォーマンスを改善。
- Sony BURANO をサポート。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- EDIUS が特定の H.264 MXF ファイルを正常に再生しない。
- EDIUS が特定の MP4 ファイルのスキャンタイプを誤って認識する。(SFDC00879112)

Mync

- Mync が特定の H.264 MXF ファイルを正常に再生しない。
- Mync が特定の MP4 ファイルのスキャンタイプを誤って認識する。(SFDC00879112)

Version 11.11.14054 Released 2024-04-02

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- Mync ウィンドウのプロパティビューに、ライブラリで複数選択したクリップの"リールネーム"プロパティを編集する機能を追加。
- ビンウィンドウで複数クリップを選択している際のパフォーマンスを改善。
- 2 バイト文字を含む CEA-708 クローズドキャプションの表示をサポート。
- Asset Store データベースの更新による全般的なパフォーマンス改善。

  ※ バージョンアップ後、11.10 又はそれ以前にバージョンダウンする際に注意事項があります。詳細はこちら。

Mync

- プロパティペインに、ライブラリで複数選択したアセットの"リールネーム"プロパティを編集する機能を追加。
- Asset Store データベースの更新による全般的なパフォーマンス改善。

  ※ バージョンアップ後、11.10 又はそれ以前にバージョンダウンする際に注意事項があります。詳細はこちら。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- "DVD/BD へ出力"ダイアログにフォーマットの設定が表示されない。(SFDC00878000)
- ドイツ語版 EDIUS では"DVD/BD へ出力"ダイアログの一部の用語が誤っている。
- ファイルをフォルダービュー内のどのフォルダーにドラッグアンドドロップしても、そのファイルは現在のフォルダーに追加される。
- マスクフィルターが使われていると、レンダリングやエクスポートに失敗することがある。(SFDC00872701)

Mync

**修正・改善された不具合はありません。*

Version 11.10.13903 Released 2024-03-07

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- Canon XF-AVC プロキシの新しいファイル名形式をサポート。

Mync

- Canon XF-AVC プロキシの新しいファイル名形式をサポート。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- Mync ウィンドウのライブラリで複数の Mync アセットを選択してドラッグアンドドロップすると、一つのアセットだけしかドロップされない。

- プロジェクトテンプレートファイルを開くたびに、Mync に新たなプロジェクトアセットが追加される。
- "名前を変更して保存"を実行すると、ビンウィンドウの表示モードが変更されてしまう。
- プロジェクトを"名前を変更して保存"で保存した場合またはプロジェクトテンプレートを"テンプレートとして保存"で作成した場合、ビンへの変更が作成したプロジェクトやテンプレートに保存されない。
- Catalyst Browse からビンウィンドウに複数のクリップをドラッグアンドロップしても、一つのクリップしかビンに登録されない。(SFDC00843594)
- 試用ライセンスを製品ライセンスにアップグレードしても、期限切れのアラートが表示される。
- ビン内でシーケンスを複製すると、複製したシーケンスが表示されない、もしくは無効なクリップとして表示される。(SFDC00880971)
- プロジェクトテンプレートから、又は"名前を変更して保存"で新規作成されたプロジェクトでは、タイムラインシーケンスで使用中かどうかを示すためのインジケーターのオン/オフが正しくない。
- 破損したプロジェクトを復元した後も、ビンが破損したままになる場合がある。(SFDC00881466)
- フレーム サイズが 4096x768 の場合、V もしくは VA に置いた VisTitle クリップ内のオブジェクトが表示されない。(SFDC00872969)
- 特定の PNG ファイルをビンに読み込めない。(SFDC00878071)
- インストーラーが証明書のインストールに失敗する場合がある。

Mync

- コンテキストメニュー「EDIUS で編集」を使用してアセットから EDIUS プロジェクトを作成する際に名前に"."(ピリオド)が含まれていると、同名のプロジェクトが既に存在している場合既存のプロジェクトが予告なく上書きされる。
- ライブラリで複数のアセットを選択してドラッグアンドドロップすると、一つのアセットだけしかドロップされない。
- Mync が選択した表示方法に切り替わらない。
- 試用ライセンスを製品ライセンスにアップグレードしても、期限切れのアラートが表示される。
- Mync に特定の PNG ファイルを登録できない。
- インストーラーが証明書のインストールに失敗する場合がある。

Version 11.10.13684 Released 2024-02-15

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- ビンウィンドウ内のクリップにタイムラインシーケンスで使用中かどうかを示すためのインジケーターを追加。

  ※ 各表示モードで表示されるインジケーターの種類は以下の通り:
  "クリップ"または"タイル": クリップ名の右側に緑の点
  "アイコン"または"詳細": タイムライン参照カラムにチェックマーク
  "サムネイル": インジケーター無し
- プロジェクトを開いてからビン ウィンドウの内容を表示するまでの速度を向上。
- 破損したプロジェクトファイルから可能な限りデータを復元する機能を追加。
- NVIDIA NVDEC による H.264 (AVC) および H.265 (HEVC) のハードウェアデコードをサポート。
- 一部のビデオフィルターのプレビュー中のハードウェア処理をサポート。

  ※ サポートされるビデオフィルターは以下の通り:
  - *プライマリーカラーコレクション*
  - *モノトーン*
  - *メディアン*

  ※ Direct3D Feature Level 11_1 以上をサポートする Intel、NVIDIA 又は AMD GPU が必要。
  ※ 本機能の有効・無効はシステム設定の[ハードウェア] - [ビデオレンダリング & 再生]で設定。
  ※ [エフェクト] - [カラーコレクション] - [プライマリーカラーコレクション]は[ビデオレンダリング & 再生]に統合されたため削除。

Mync

- NVIDIA NVDEC による H.264 (AVC) および H.265 (HEVC) のハードウェアデコードをサポート。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- ビンウィンドウのヘッダーをダブルクリックすると、クリップの追加ダイアログが表示される。
- カレントフォルダーを切り替えた後、ショートカットキーがフォルダーの切り替え前に選択していたクリップに対して機能してしまう。
- タイムラインからビンに登録されたシーケンスクリップが使用できない。(SFDC00873371)
- プロジェクトファイルからプロジェクトを開く際、そのプロジェクトデータが Mync で削除されていると、ビンツリーが失われる場合がある。
- 稀にオートセーブ中に EDIUS が強制終了する。(SFDC00875039, 00877939, 00877000)
- 他の PC 上で作成されたプロジェクトテンプレートからプロジェクトを作成すると、新規プロジェクト内にビンのルートフォルダーが作成されない。(Chorus Hub 環境を除く)
- 他の PC 上で作成されたプロジェクトを開くと、Mync にそのプロジェクトに対して 2 つのプロジェクトアセットが作成され、またビンウィンドウのサムネイルが正しく表示されなくなる。(Chorus Hub 環境を除く)
- CPU が第 12 世代または第 13 世代インテルプロセッサーの場合、一度システム設定を開くと EDIUS 終了時に EDIUS.exe がメモリ上に残ることがある。
- 稀にジョブのステータスが"Canceling"のまま変更されない。(SFDC00874354)
- 「このページは動作していません」というエラーが表示され、ビン, Mync もしくは ジョブウィンドウが機能しない。(SFDC00874120)

Mync

- 稀にジョブのステータスが"Canceling"のまま変更されない。(SFDC00874354)

Version 11.00.13511 Released 2024-01-23

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- ビンウィンドウにキーボード操作を追加。

  ※ 追加された操作は以下の通り:
  - フォルダービュー: 選択フォルダーの変更（カーソルキー上下）
  - クリップビュー: 選択クリップの変更（カーソルキー）、選択状態の切り替え（[Ctrl] + スペース）、範囲選択（[Shift] + カーソルキー）

Mync

**追加された機能はありません。*

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- タイムライン間又はタイムラインとビンとの間で共有されているカラーバークリップやカラーマットクリップがある場合、そのプロジェクトのプロジェクトツリーからの削除に失敗する。
- [シーケンスのインポート]を"ビンのインポート"オプション付きで実行した際、ソースプロジェクトが EDIUS 9 以前で保存されている場合はビンのサブフォルダー内のクリップがインポートされない。
- ビンウィンドウ内で、[CTRL] と [A]　キーの組み合わせが動作しないことがある。(SFDC00873871)

Mync

- タイムライン間又はタイムラインとビンとの間で共有されているカラーバークリップやカラーマットクリップがある場合、そのプロジェクトのプロジェクトツリーからの削除に失敗する。

Version 11.00.13465 Released 2024-01-11

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- プロジェクトを開く際のパフォーマンスを改善。

  ※ 本改善は以下の条件を両方満たすものについて有効。

  1. *EDIUS 11 で保存したもの。*
  2. *同一 PC 上の EDIUS で保存したもの。(Chorus Hub 環境では PC のデータベース同士が同期しているためこの条件は不要)*

  ※ 詳細はこちら。
- 最近使ったプロジェクトリストで、ネットワークドライブからオープンしたプロジェクトのパスを UNC パスで表示するように変更。

Mync

**追加された機能はありません。*

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- チェックアウトしたプロジェクトがプロキシを使用しない。(SFDC00867855)
- プロジェクトがテンプレートから作成されている場合、テンプレートからコピーされた QuickTitler クリップを変更すると、テンプレート内のクリップが変更されてしまう。(SFDC00870068)
- エクスポートの完了後にジョブの"出力先"が空になる場合がある。
- 他のジョブがキューにない状態でも、ジョブの登録から開始まで時間がかかる場合がある。
- 調整クリップが誤った位置の画像を参照する場合がある。(SFDC00873863)

Mync

**修正・改善された不具合はありません。*

Version 11.00.13349 Released 2023-12-12

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

**追加された機能はありません。*

Mync

**追加された機能はありません。*

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- ビンでクリップを複数選択して「タイムラインへ貼り付け」を実行した際にクリップがタイムライン上に選択順に並ばない。
- ビンウィンドウでフォルダーのアイコンを右クリックしてもコンテクストメニューが表示されない。
- ビンウィンドウのクリップビューの表示モードを切り替えると、フォルダーツリーが折りたたまれカレントフォルダーがルートフォルダーに戻される。
- ビンウィンドウでフォルダー名をクリック若しくは右クリックすると意図せずインライン編集が開始される。
- エフェクト設定ダイアログが最大化されている場合、そのダイアログ上で設定したキーフレームの一部がレンダークリップやエクスポートしたファイルに反映されない。(SFDC00824170)
- ビンツリーや登録したクリップが表示されない。(SFDC00871442)
- VisTitle Template をビンウィンドウにドロップすると EDIUS が強制終了する。
- 既存のプロジェクトを開くと、プロジェクト内の非アクティブなタイムライン シーケンスの Mync 用メタデータが失われる。
- ビンウィンドウでフォルダー名のインライン編集中に、[Return]キーや[Esc]キーが決定やキャンセルとして機能しない。
- プロジェクトを開いた状態で 4 時間以上スリープした後に PC を復帰させると、ビン、Mync、または ジョブウィンドウを操作しているときに EDIUS が強制終了する。(SFDC00873981)

Mync

**修正・改善された不具合はありません。*

Version 11.00.13147 Released 2023-11-21

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- ビンウィンドウのコンテキストメニューに"タイトルの作成..."を追加。
- カラーバークリップ、カラーマットクリップ及びタイトルクリップを編集するため、ビンウィンドウのコンテキストメニューに"編集..."を追加。
- 登録可能な素材を含むフォルダーを、フォルダーの階層構造を保ったまま登録する機能を追加。
- XAVC H クリップのインポートをサポート。

Mync

- XAVC H クリップのインポートをサポート。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- Mync ウィンドウまたはジョブウィンドウ内の項目にフォーカスがある場合、ほぼ全てのショートカット キーが機能しない。
- 古い世代の EDIUS でレンダリンクしたタイムラインシーケンスが未レンダリングになる。
- EDIUS がタイムラインを再生している場合、「レンダリングの進捗ダイアログを表示する」オプションを使用したエクスポートが開始されない。(SFDC00860036)
- MXF エクスポーターにおいて、出力先の選択が常に FTP からフォルダーにリセットされる。(SFDC00860471)
- プロジェクトを開いた際、ソースブラウザ—の表示が"クリップ"から"サムネイル"に変わる。(SFDC00860471)
- プロジェクトを開いた時に EDIUS が強制終了する。
- Mync ウィンドウやジョブモニターウィンドウが初期化に失敗する。
- "Legacy Bin"という名前のデバッグ用ウィンドウが誤って表示される。
- ターゲット クリップが特定の種類のサードパーティーインポーターによってインポートされている場合、ビンファイル変換の結果がおかしくなる。

- K2 FTP ソースブラウザ—が FTP サーバーに'/' (スラッシュ)の代わりに'\' (バックスラッシュ)を送信する。(SFDC00867493)

Mync

**修正・改善された不具合はありません。*

Version 11.00.12965 Released 2023-10-25

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- Blackmagic RAW SDK を v3.4 に更新し、以下の機能を追加。
  - Blackmagic URSA Mini Pro 12K OLPF をサポート。
  - 縦長ビデオファイルの自動回転をサポート。
  - Blackmagic Cinema Camera 6K をサポート。
  - Panasonic LUMIX S5II、S5IIX 及び GH6 で撮影された Blackmagic RAW ファイルをサポート。
  - Fujifilm X-S20 及び GFX100 II で撮影された Blackmagic RAW ファイルをサポート。
- RED SDK を v8.4.0 に更新し RED ファイルをデコードする際のいくつかの潜在的な問題を修正。

Mync

- Blackmagic RAW SDK を v3.4 に更新し、以下の機能を追加。
  - Blackmagic URSA Mini Pro 12K OLPF をサポート。
  - 縦長ビデオファイルの自動回転をサポート。
  - Blackmagic Cinema Camera 6K をサポート。
  - Panasonic LUMIX S5II、S5IIX 及び GH6 で撮影された Blackmagic RAW ファイルをサポート。
  - Fujifilm X-S20 及び GFX100 II で撮影された Blackmagic RAW ファイルをサポート。
- RED SDK を v8.4.0 に更新し RED ファイルをデコードする際のいくつかの潜在的な問題を修正。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- シーケンス名の変更が、他の場所に表示されている同一シーケンスに反映されない。
- Mync でシーケンスクリップの In 点や Out 点を設定した場合、EDIUS のプレーヤーではそれが表示されない。
- クリップがアルファチャンネルを持つ場合でも、ビンウィンドウの""アルファチャンネル""カラムに何も表示されない。
  ***NOTE:** 以前の EDIUS 11 で登録されたクリップのアルファチャンネル情報は、本修正にもかかわらず空のままになる。*
- Mync で設定したマーカーを EDIUS で編集するとマーカーが複製される。
- マーカーを持つクリップのコピーアンドペーストが失敗する。
- EDIUS 11 Authoring Option"をインストールしたにもかかわらず、Blu-ray/DVD のオーサリングが失敗する。(Broadcast のみ)
- OS の地域設定により小数点の記号が','(カンマ)の場合、QuickTitler クリップをロードした後、または QuickTitler クリップを含むプロジェクトを開いた後に、一部の数値入力フィールドで小数点以下の桁が無視される。
- EDIUS がエクスポートした H.265/HEVC MOV 及び MP4 ファイルが一部のビューワーで正しく再生されない。
- クリップがプレーヤーにロードされている際、そのフレームの高さが 4320 を超えているか幅が 8192 を超えていると、左右又は上下に黒い帯が表示される。
- 起動に要する時間が長くなる。

Mync

**修正・改善された不具合はありません。*

Version 11.00.12809 Released 2023-10-11

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加されました。

EDIUS

- 調整クリップ
- SNS 用の目的別エクスポートプリセット
- Mync ウィンドウ
- Mync を起点とした EDIUS クイックスタート
- Sony XAVC H サポート（近日対応予定）
- HEIF サポート
- OFX プラグイン ネイティブサポート
- サードパーティーハードウェアサポート アップデート
- 新ボーナスコンテンツプラグインパック（タイトラー、オーディオ編集、オーディオフィルター、ビデオフィルター/トランジション）
- EDIUS Pro エディションで Avid DNxHD / DNxHR ファイルの入出力をサポート*

Mync

- EDIUS プロジェクト/タイムラインシーケンスの管理
- 様々なクリップ管理（In/Out 点、マーカー、コメントマーカー、クリップカラーなど）
- エンコード（プリセットベース）
- ジョブモニター
- EDIUS Pro エディション付属の Mync で Avid DNxHD / DNxHR ファイルの入出力をサポート*

* 従来別売のオプションライセンスを要していた機能で、EDIUS 11 Pro では標準サポートとなる機能です。

削除された機能

EDIUS X と比べ以下の機能が削除されています。

EDIUS

- 立体視（3D 編集）
- Blu-ray/DVD のオーサリング機能
  ※EDIUS 11 Authoring Option（有償）が必要。
  ※ 詳細はこちら。
- テープへの出力及びテープからのキャプチャー (STORM 3G を使用した RS-422 デッキ制御)

Mync

- ストーリボード編集
- 重複ファイル検索
- オフラインクリップ検索
- ベリファイコピー
- 隠す／戻す